

松阪市実施計画

【計画期間：令和4年度～令和5年度】



令和4年2月

松 阪 市

目 次

第1章 基本的事項	3
1 計画策定の趣旨	4
2 実施計画の位置づけ	4
3 実施計画の期間	4
4 実施計画策定方針	5
5 超高齢社会対策の推進（横断的な取組）	5
6 急激な社会変化への対応	5
7 重点プロジェクト	6
8 行革チャレンジ事業	11
9 職員提案制度	12
10 社会的つながり創出提案募集	13
第2章 政策体系別主要事業	14
実施計画の見方	15
政策体系及び事業の概要	18
政策 1 輝く子どもたち	19
政策 2 いつまでもいきいきと	28
政策 3 活力ある産業	36
政策 4 人も地域も頑張る力	53
政策 5 安全・安心な生活	65
政策 6 快適な生活	76
政策 7 市民のための市役所	89

第1章 基本的事項

1 計画策定の趣旨

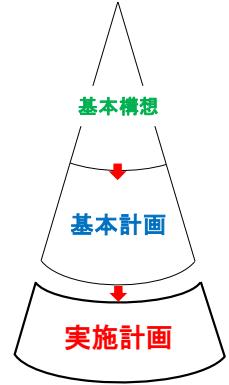
この実施計画は、「松阪市総合計画～明るいわ！楽しいわ！松阪やわ！～」（以下、総合計画）の「基本構想」、「基本計画」にもとづき、市がめざす「10年後の将来像」の実現に向けての事業についてまとめたものです。

2 実施計画の位置づけ

実施計画は、総合計画の3階層の中で一番下に位置しています。

1階層目の「基本構想」では、市の10年後の将来像と、それを叶えるための政策を示しています。

2階層目の「基本計画」では、体系化された政策、施策について具体的な内容を示しています。そのなかでは、「チャレンジ！10年後のめざす姿」を設定し、その姿をめざすための「主な取組」と、各施策の進捗状況をはかるための「数値目標」を設定しています。



3階層目の「実施計画」では、それぞれの施策における「チャレンジ！10年後のめざす姿」の実現に向け、計画期間内に実施する主な事業の具体的な内容を示しています。

3 実施計画の期間

社会経済情勢の変化に対応した、中期的な視点に立った令和4年度から令和5年度までの2年間の実施計画を策定します。

毎年度見直しを行い、新たな事業の追加や計画の見直しに対応していきます。

【基本構想・基本計画・実施計画の期間】

4 実施計画策定方針

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、日本はもとより世界中が多大な影響を受け、これまで誰もが経験したことのない1年となりました。松阪市においても、さまざまな経済活動に影響が波及し、小中学校も臨時休業を余儀なくされるなど、市民生活にも大きな影響がありました。

しかしながら、総合計画に掲げる10年後の将来像である「ここに住んで良かった・・・みんな大好き松阪市」を実現するためには、今回の新型コロナウイルス感染症への対応はもちろんのこと、人口減少や高齢化といったさまざまな課題を乗り越えていく必要があります。総合計画に掲げる7つの政策のもと、施策・事業を「今何が必要なのか、何をやるべきなのか」を常に考えながら展開していくことが重要となります。

令和3年度は、大きな変革のときを迎えています。DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進をスピード感をもって実行し、自宅にいながら手続きなどができるよう、市民が使いやすい市役所をめざします。また、住民自治協議会との協働もスタートし、地域の特性を生かした地域づくりが、地域が一体となった新しい住民自治の形で動き出します。

これらに対応するためには、市民が求める施策や事業の「継続」と一層の「進化」はもちろんのこと、「新たなチャレンジ」を行う必要があります。そのためには、職員一人ひとりが「やめる・へらす・かえる」という視点を持ち、前例にとらわれず既存の事業の見直しを行うことが重要となります。

5 超高齢社会対策の推進（横断的な取組）

超高齢社会において、さらに10年、20年先を見据えると、生産年齢人口の減少による人材不足、高齢者の増加による福祉サービスに要する経費の増加、市の税収の減少など、市民生活や産業、市の財政など、様々なところに影響を与えると予測されます。この超高齢社会を乗り越えるためには、高齢者福祉だけでなく、医療、公共交通、雇用、防災やまちづくりなど、横断的な視点で政策をまたぐ取組が必要になります。今までの既成概念にとらわれない視点に立ったまちづくりを進めます。そのため各事業においても、超高齢社会対策の視点を取り入れ事業を行っていきます。

6 急激な社会変化への対応

新型コロナウイルス禍により社会情勢が根本から変化し、この急激な変化への対応は、感染症対策だけでなく、子どもたちの教育環境の整備、雇用の維持や経済活動の回復に向けた支援など多岐に渡っています。また、ICTの活用が加速し新たな価値観が生まれたことが、働き方や今までの生活を見直すきっかけとなりました。このような感染症だけでなく新たな社会変化や市民ニーズに柔軟に対応できる事業の展開が求められています。実施計画では急激な社会変化や市民ニーズに柔軟に対応できるような視点に立ち、事業の計上を行っていきます。

7 重点プロジェクト

松阪市の人口減少は、2005（H17）年にすでに始まっています。生産年齢人口が減少し、高齢者の割合が増加していく社会情勢において、これまでのやり方を踏襲していくことでは立ち行かなくなることが明白である以上、より少ない労力、資源を有効に活用していくこと、また既成概念にとらわれない発想の転換が求められています。

そうしたなか民間活力の活用を検討したり、ICT を積極的に導入し人的資源を有効に活用するなど合理化を進める一方、Society5.0 など来るべき未来に迅速に対応できる柔軟な施策も求められています。時代の流れを機敏に捉え、対応することは松阪市がこれからめざすべき将来像を実現するうえで重要となります。

重点プロジェクトとは、松阪市の一歩先を捉えた事業に対し予算を優先的に配分する「選択と集中」が具現化した事業です。先進自治体の事例研究にも取り組み、職員自らが提案する「松阪市ならでは」の事業に、毎年度の決算状況も見極めながら、予算を重点的に配分していきます。

なお、令和4年度の重点プロジェクトは以下のとおりです。

政策1 輝く子どもたち			
施策1 子ども・子育て支援の推進			
事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
学校支援課	羽ばたけ子どもたち！チャレンジ応援事業	市内在住の子どもたち（小学校4年生から中学校3年生）の、概ね一年以内に達成できるチャレンジを支援する。 ○報償費 600千円	22
施策2 未就学児への支援			
事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
こども未来課	潜在保育士活用事業	潜在保育士を活用するべく、年間を通じた潜在保育士の登録を実施し、園の情報、研修等の情報提供及び研修を行う。 【内容】 <ul style="list-style-type: none">・潜在保育士登録促進事業「潜在保育士発掘チャレンジ目指せ500人」・潜在保育士復職・就職支援研修会	25
政策2 いつまでもいきいきと			
施策3 地域福祉・生活支援の充実			
事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
健康福祉総務課	重層的支援体制推進事業	重層的支援体制整備に向け、おおむね中学校圏域に身近な相談を「地域」で受け止める窓口を設置し、福祉専門職、医療専門職、地域づくり支援職員を配置し、健康と福祉の総合相談、地域の困りごと	31

		の相談、地域における支えあい活動等を推進する。また、令和4年度にひきこもり相談窓口を設置するとともに、相談支援包括化推進員の多機関協働による支援、アウトリーチ等を通じた継続的支援、参加支援を行い、複雑な課題を抱えた世帯や制度のはざまの問題を受け止める体制を構築する。	
--	--	---	--

施策4 高齢者福祉の推進

事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
高齢者支援課	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業	高齢者の医療・健診・介護などのデータを国保データベース（KDB）から抽出し健康課題を分析する。課題に対し、地域包括支援センター職員、理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士とともに個人に対してのハイリスクアプローチ、集いの場等の集団に対してのポピュレーションアプローチを実施する。また、健康状態未把握者に訪問することで、健康状態や生活状況を把握し、必要なサービスにつなげる。	32

政策3 活力ある産業

施策2 林業の振興

事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
林業振興課	J-クレジット創出事業	造林や間伐などの森林整備により生まれたCO2吸収量を、国が認証するJ-クレジット制度に基づき、カーボン・オフセットの取り組みに活用する。	41

施策5 企業誘致・連携の推進

事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
企業誘致連携課	企業立地促進奨励金	松阪市内の工場適地や産業用地などへ市が誘致した一定の要件を満たした事業所で工場等の新設があった場合、用地取得価格の25%相当額の奨励金を5年分割で交付する。	45
	中小企業伴走型支援事業	市内中小企業の製造品ブラッシュアップ、実証、販路拡大にかかる経費に対し補助金を交付。また、専門的ノウハウを	46

		持つコンサルティング業務を委託し企業の経営力向上を図る。	
	中小企業販路拡大支援補助金	市内中小企業の、販路開拓のための展示会・商談会等への出展経費に対し、補助金を交付する。	46
	中小企業カーボンニュートラル推進事業	世界的なカーボンニュートラル（エネルギー・原料等の脱炭素化）に向けた動きは、製造業サプライチェーンだけでなく消費、廃棄に至る各段階に波及しつつあり、その一部を担う市内中小企業においてもカーボンニュートラルへの対応が必要となることから、省エネルギーや再生可能エネルギーの導入に向けた取組を支援する。	46

施策6 観光・交流の振興

事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
観光交流課	三井高利生誕400年・三井越後屋創業350年記念事業	令和4年度を松阪市と三井家（三井グループ）との新たな関係構築のスタートとして、記念シンポジウムや三井家発祥地公開業務などを行う。	47

施策7 松阪牛・地域ブランドの振興

事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
地域ブランド課	ふるさと特産品PR事業	ふるさと納税制度（応援寄附金）を活用して、松阪市に思いを寄せていただく全国の方々に特産品を贈呈し、松阪市の魅力を発信する。	49

施策8 雇用・勤労者福祉の充実

事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
商工政策課	南三重地域若者地元定着推進事業	松阪以南の16市町で構成する南三重地域就労対策協議会を実施主体として若者のUターン就職による地元就職及び定着などの一体的な就労対策を実施するための負担金を支出する。	51

政策4 人も地域も頑張る力			
施策4 文化の振興			
事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
文化課	文化財センター施設整備事業	文化財収蔵庫を建設する。	60
施策5 スポーツと連動したまちづくりの推進			
事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
スポーツ課	みえ松阪マラソン事業	三重県で唯一となるフルマラソン「みえ松阪マラソン」を開催し、全国各地から約1万人のランナーやその家族を招き入れ、地域の団体、企業をはじめ多くのボランティアの参加によりおもてなしや沿道での応援など、市民や地域が一つになって大会を盛り上げ、交流人口の増加や観光客の誘客などスポーツと連動したまちづくりを進める。	62
政策5 安全・安心な生活			
施策5 浸水対策の充実			
事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
土木課	総合雨水対策10か年戦略事業	三渡川、百々川、名古須川、愛宕川の4河川流域において、平成27年度から概ね10年間で床上浸水被害対策を実施する。	74
政策6 快適な生活			
施策1 自然と生活の環境保全			
事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
環境課	温暖化対策調査等事業	2050年カーボンニュートラルの実現のため国が示した地域脱炭素ロードマップの重点対策である、公共施設への太陽光発電設備設置に向けた可能性調査と推進計画の策定を行う。	77
施策2 資源循環型社会の推進			
事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
清掃施設課	新最終処分場施設整備事業	クリーンセンターで燃えないごみを処理した際に出る破碎残渣、土砂、がれき、ブロックなどの直接埋立物を処分する新	79

		最終処分場を整備する。	
施策3 地域公共交通の充実			
事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
商工政策課	超高齢社会交通弱者対策調査 検討事業	<p>自力で移動することが困難な高齢者等が買い物や通院など外出しやすくなるよう、既存のバス路線やタクシーなどの公共交通機関だけでなく、地域にある輸送資源を有効活用した移動手段の確保について調査、検討する。</p> <p>現行の「第二次松阪市地域公共交通網形 成計画」が令和4年度に終期を迎えることから、検討結果を踏まえ「松阪市地 域公共交通計画」を策定する。</p> <p>特に、人口減少と高齢化の進展が顕著になっている飯高管内において令和3年 度から2年間をかけて移動手段の確 保・充実を図る。</p>	80
施策4 都市空間・住環境の整備			
事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
建築開発課	不良空家等除却促進補助金 中心市街地空家等解消リセッ ト推進事業	<p>不良空家等の所有者等が行う空家の除却に要する費用を補助する。</p> <p>中心市街地エリア内の空家等を購入して同一敷地内に一戸建て住宅を建設する場合の空家等の解体費用を補助する。かつ、同エリア内の空家等の所有者による空家等の解体により住宅用地特例が解除され固定資産税が増額となる場合の増額分を助成する。また、同エリア内の空家等について、市が寄附を受け付け、建物を除却し、敷地の売却や公的利用等の処理を行う。</p>	82
都市計画課	中心市街地整備事業	「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用 計画に位置付けた、松阪駅西地区の複合 施設計画を進めるにあたり、「松阪駅西地 区複合施設基本構想」に基づいた公民連 携による整備を行う。	83

施策5 道路等の整備			
事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
建設保全課	緊急輸送道路等舗装維持修繕事業	緊急輸送道路を対象に舗装の打替えを行うことで、災害発生時の輸送ルートの確保を図る。	84
建築開発課	狭あい道路整備促進補助金	都市計画区域内に存在する狭あい道路を解消するため、道路後退用地及びすみ切り用地の寄附を受ける際に建築主等に対して測量及び分筆登記費用を助成し、土地の寄附に対する報償金の補助を行う。	85
	狭あい道路整備促進事業	「狭あい道路整備促進補助金」を活用して寄附された道路後退用地について、舗装等の拡幅整備を行う。また、必要に応じて拡幅整備に支障がある電柱等の移設を行う。	85
土木課	地方創生道整備事業	市内や津方面より木材流通拠点施設への輸送道路として安全性・信頼性を確保するため、伊勢寺小野上野線・曲西沖牛草線の道路改良工事を実施する。	85
	橋りょう長寿命化事業	大切な財産である橋の健全性を保つため、橋りょうの定期点検や早期の修繕工事による予防保全対策と、近い将来発生すると予想される大規模地震に備えた耐震補強対策を実施する。	85
政策7 市民のための市役所			
施策2 確かな行政サービスの提供			
事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容	掲載ページ
情報企画課	DX 推進事業	デジタルトランスフォーメーションの考え方により、ICT の活用、AI・RPA 等のデジタル技術の導入、データの活用及びBPR（業務改革）等により、市民の利便性の向上や行政事務の効率性の向上の推進を目指す。	91

8 行革チャレンジ事業

「松阪市行財政改革推進方針2021」に基づく取組により、将来にわたる事業費及び人員の削減や、支出を上回る市民サービスの向上など、大きな効果が見込まれる場合、取組にかかる予算を、「行革チャレンジ事業」として実施計画・予算要求することを可能とし取組の推進を図ります。

なお、令和4年度の行革チャレンジ事業は以下のとおりです。

政策3 活力ある産業			
施策4 商工業の振興			
事業担当課	事業名	行革チャレンジの内容	掲載ページ
商工政策課	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金	創業時等に必要な事業資金保証料の給付方法を分割方式から一括方式に変更し、利用者の増加及び事務の効率化を図る。	43
政策7 市民のための市役所			
施策2 確かな行政サービスの提供			
事業担当課	事業名	行革チャレンジの内容	掲載ページ
情報企画課	DX推進事業	デジタルトランスフォーメーションの考え方により、ICTの活用、AI・RPA等のデジタル技術の導入、データの活用及びBPR（業務改革）等により、市民の利便性の向上や行政事務の効率性の向上の推進を目指す。	91 ※重点プロジェクトと重複

9 職員提案制度

令和2年度から、全職員を対象に、組織の枠を超えて、「より良い市政」に寄与する既成概念に捉われない施策・事業を募集する職員提案制度を実施しています。

令和3年度に提案された内容のうち、令和4年度に予算化されたものは以下のとおりです。

政策3 活力ある産業			
施策4 商工業の振興			
事業担当課	事業名	提案内容	掲載ページ
商工政策課	女性起業家等のつながり交流創出事業	女性（特に子育て世代）の起業のハードルを下げるため、公民連携による支援事業並びに起業する際の事務負担の軽減を図る事業を実施し、女性の多様な働き方を後押しする。	44
政策4 人も地域も頑張る力			
施策2 中山間地域の振興			
事業担当課	事業名	提案内容	掲載ページ
飯南地域振興課・飯高地域振興課	過疎地域魅力アップ推進事業	山をフィールドに行われるトレイルランニングは、近年各地で大会が開催され、三重県内でも多くの地域で開催されている。県内外から多くのトレイルランナーの参加があり、交流人口等の増加や地域の活性化が期待できることから、香肌峠の山々を資源として、まつさか香肌イレブン縦走トレイル大会を開催する。	55

10 社会的つながり創出提案募集

第22回松阪市政推進会議において、コロナ禍で移動や接触が制限されている今こそ、社会的な「繋がり」が求められているのではないかというご意見をいただきました。そこで過去に松阪市から離れられた方、これから松阪市を離れるかもしれない方、住んだことがなくとも松阪市のことを気にかけていただける方が、離れていても松阪市と繋がっていられる方法について令和3年6月から9月にかけて提案募集を行ったところ、36件の提案がありました。これらについて10月から11月にかけて審査を行い、6件の提案を「アイディア賞」として採択しました。

採択した提案は以下のとおりです。今後、事業化を検討していきます。

提案名称	内容要約
まつあか弁、しゃべろに	Youtube、Instagram、童謡、絵本、方言しおり等で松阪弁を発信する。
松阪の「映えポイント」でウエディングフォト	松阪市ならではのウエディングフォトスポットを準備し、関係人口の創出を図る。
Homecoming Wedding 一ふるさととなる第3の居場所づくりー	都市部に転出している若者が、結婚をきっかけに地元との繋がりを再認識できるコンテンツを開発する。
まつさかつーしん	松阪市の歴史や自然などを市民目線で掲載する地域状況ブログを作成する。
松阪市とNPOが協働で行うSDGsワーキングショップ	SDGsをテーマとして、松阪市の「サステナブル」「魅力発信」「課題解決」を話題としてワークショップを開催する。
松阪ワクワク定期便	申込制で、毎月1回松阪市の产品を詰め込んだ「松阪スペシャルBOX」を発送する。

第2章 政策体系別主要事業

◆実施計画の見方 I 施策の概要◆

総合計画における基本計画の施策に対応しています。

各施策の「10年後のめざす姿」と、「主な取組」が記載されています。

施策4-④ 文化的振興

チャレンジ！10年後のめざす姿

文化活動に対する市民満足度 20% (R1年度 14.4%)

松阪市には長い歴史の中で洗練されてきた独自の文化や芸術が、まちの中に息づいています。こうした地域の文化芸術に触ることは、市民の豊かな心を育み、未来の松阪の文化芸術の担い手を育成し、まちの活性化につながるものと考えます。そのため市民一人ひとりが誇りや愛着を持ってそれらに親しみ、文化芸術活動に関わることのできる地域づくりをめざします。

主な取組

- ・文化財を適切に保存管理し、地域の歴史文化にふれる機会を増やします。
- ・市民の宝である史跡等を、より身近に感じられるように整備を進めます。
- ・子どもたちが、文化芸術を楽しめる機会を提供します。
- ・創る機会、観る機会、見る（魅せる）機会を増やします。
- ・新型コロナウイルス感染症収束後に多くの人が集えるように、文化財等を磨き上げます。
- ・地域の祭りや伝統行事を継承・発展させていきます。

数値目標

	現状 (年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
文化財センター・歴史民俗資料館・松浦武四郎記念館の一日当たりの入館者数（3館合計入館者数／3館合計開館日数）	101人 (H30)	46人	110人
松阪市民文化会館・コミュニティ文化センター・嬉野ふるさと会館の一日当たりの利用率（3館合計利用日数／3館合計開館日数）	78.5% (R1)	46.1%	85%
過去一年間に学校以外で文化財施設に一つ以上行ったことのある児童生徒の割合	児童58% 生徒46% (R1)	児童59% 生徒31%	児童75% 生徒60%

施策の進捗状況をはかるもので、総合計画の数値目標に対応しています。現状値と令和2年度の実績値及び令和5年度の目標値が記載されています。

◆実施計画の見方Ⅱ 実施事業及び活動指標◆

重点プロジェクトにはちゃちゃもマーク、行革チャレンジ事業は行革マーク、総合計画に掲げる超高齢社会を見据えた取組に関連する事業には超高齢マーク、新規事業にはNew!マークを付記しています。

事業名を記載しています。掲載事業は総合計画の「主な取組」に関連する事業、重点プロジェクト等を選定しています。

担当課（令和3年度時点）を記載しています。



みえ松阪マラソン事業

«事業内容»
三重県下で唯一となるフルマラソンを開催し、松阪の魅力を全国に発信する。

【スポーツ課】

活動指標	①オンラインマラソン参加者数 ②フルマラソン参加申込者数（R3～）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①2,021以上 ②-	①- ②7,000人以上	①- ②7,000人以上	①- ②7,000人以上
実績値	①1,935人 ②-			

令和4年度～令和5年度の事業内容（概要）を記載しています。

各事業の活動指標及び目標値を記載しています。計画期間に変更があった場合は二段書きにして記載しています。この例の場合、令和2年度までの活動指標は「オンラインマラソン参加者数」で、令和3年度からは「フルマラソン参加申込者数」に変更されたことになります。なお、活動指標及び目標値は実施計画策定期のみ翌年度以降の内容を変更できることとしています。

*一つの事業に複数の活動指標を設定している場合、基本的にそれぞれの活動指標にアルファベットをつけて並記しています。

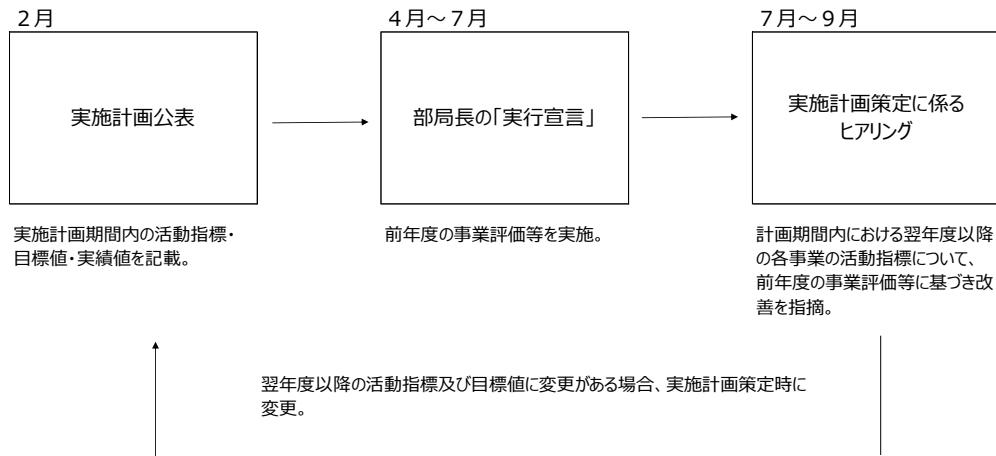
債権回収対策事業

«事業内容»
市の未収債権の回収強化と適正管理を行う。

【債権回収対策課】

活動指標	Ⓐ移管債権の徴収強化(徴収率) Ⓑ職員向け研修、法的支援・相談に関する債権所管課の満足度			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	Ⓐ30% Ⓑ80%	Ⓐ30% Ⓑ80%	Ⓐ30% Ⓑ80%	Ⓐ30% Ⓑ85%
実績値	Ⓐ33.7% Ⓑ86.7%			

《活動指標・目標値改善のサイクル》



◆実施計画の見方Ⅲ 施策 7-③公民連携の推進◆

施策 7-③は他のページと構成が異なり、公民連携事業を一覧表形式で掲載しています。なお、他の施策と重複して掲載する事業があります。重複して掲載となる事業は、※で参照ページを記載しています。

【主な公民連携事業】

担当課	事業名	公民連携の内容
地域安全对策課	交通安全啓発事業 ※重複掲載。事業内容は66ページ参照。	民間企業と連携してチラシの配布等を行い、交通安全啓発活動を行う。
健康づくり課	健康診査事業 ※重複掲載。事業内容は29ページ参照。	民間企業と連携して、がん検診の啓発等を行う。
こども未来課	私立保育園施設整備等補助金 ※重複掲載。事業内容は23ページ参照。	民間活力により、幸・花岡地区に所在する公立保育園4園(第二・花岡・若草・駅部田)の再編統廃合を行うため、令和3年度に法人公募、令和4年度に新私立園園舎等建設補助を行い、令和5年4月に新私立保育園1園開園し、令和6年度末に公立保育園2園を閉園する。
学校教育課	学校水泳民間プール施設活用事業 ※重複掲載。事業内容は27ページ参照。	松阪市立小学校プールのあり方に関する答申書に基づき、民間プール施設へ水泳指導補助等業務を委託する。

【主な指定管理者制度による施設管理事業（R4年度）】

担当課	事業名	公民連携の内容
地域づくり連携課	市民活動センター管理運営事業	松阪市市民活動センターについて、指定管理者制度により、施設の管理運営を委託する。

政策体系及び事業の概要

10年後の 将来像	政 策 名	施 策 名	総事業数	掲載事業数
ここに住んで良かつた ・ ・ ・ みんな大好き松阪市	1. 輝く子どもたち	① 子ども・子育て支援の推進 ② 未就学児への支援 ③ 学校教育の充実	144	26
	2. いつまでもいきいきと	① 健康づくりの推進 ② 地域医療の推進 ③ 地域福祉・生活支援の充実 ④ 高齢者福祉の推進 ⑤ 障がい福祉の推進	257	19
	3. 活力ある産業	① 農業の振興 ② 林業の振興 ③ 水産業の振興 ④ 商工業の振興 ⑤ 企業誘致・連携の推進 ⑥ 観光・交流の振興 ⑦ 松阪牛・地域ブランドの振興 ⑧ 雇用・労働者福祉の充実	186	42
	4. 人も地域も頑張る力	① 市民活動の推進 ② 中山間地域の振興 ③ 社会教育の推進 ④ 文化の振興 ⑤ スポーツと連動したまちづくりの推進 ⑥ 人権尊重・多様性社会の推進	116	24
	5. 安全・安心な生活	① 交通安全対策の充実 ② 防犯対策と消費者保護の充実 ③ 防災・危機管理対策の充実 ④ 消防力の充実 ⑤ 浸水対策の充実	70	27
	6. 快適な生活	① 自然と生活の環境保全 ② 資源循環型社会の推進 ③ 地域公共交通の充実 ④ 都市空間・住環境の整備 ⑤ 道路等の整備 ⑥ 上下水道の整備	161	36
	7. 市民のための市役所	① 行政サービスの充実 ② 確かな行政サービスの提供 ③ 公民連携の推進 ④ 市民との情報共有 ⑤ 健全な財政運営	115	27
計			1,049	201

※「7-③公民連携の推進」は他の施策と事業が重複するため、総事業数は計上していません。

政策1 輝く子どもたち

1 政策の基本方向

子どもたちの数が減ってきてています。親世代が将来の希望である子どもたちを産み育てるここと、子どもたちが健康で元気に育ち、安心してだれもが学ぶことができるまちであることが必要です。

これまで松阪版ネウボラにより、子育て世代包括支援センターと関係機関が連携し、妊娠から出産・子育て期まで途切ることのない支援を構築してきました。この流れをさらに進展させ、子どもを安心して産み育てることができるよう支援を充実していきます。

また、次世代を担う子どもたちの学力向上を保障し、郷土の文化や自然に触れることにより豊かな人間性を培い、健康や体力の増進を図ることでバランスのとれた成長を遂げられることをめざして、様々な取組を展開し、「松阪市で子育てしたい」、また子どもたちに「ここに住み続けたい」と言われるようなまちづくりを進めます。

2 施策別掲載事業数

No	施 策 名	総事業数	掲載事業数
①	子ども・子育て支援の推進	48	12
②	未就学児への支援	30	8
③	学校教育の充実	66	6
	計	144	26

施策1-① 子ども・子育て支援の推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

みんなが安心して子育てできるまち (子育ての環境や支援への満足度100%)

妊娠から出産、子育てをするために必要な支援を途切れなく提供するとともに、養育不安のある家庭へ気を配り、心身の発達に心配のある子どもや障がいのある子どもたちも安心して生活することができるまちをめざします。

主な取組

- 妊娠・出産・子育て・保育など、子どもや保護者の多岐にわたる悩みや不安を相談できる体制（松阪版ネウボラ）を充実します。
- 児童虐待等の実態把握、より専門的な相談への対応、関係機関との連絡調整等を担う「松阪市こども家庭総合支援センター」の機能を生かして、円滑な相談体制を推進します。
- 支援を必要とする児童等への対策を充実します。（発達支援事業拠点を中心とした専門的な対策、放課後児童クラブ巡回相談員を雇用し、支援員、保護者の負担軽減）
- 放課後児童クラブの保護者による労務管理等の事務負担を軽減します。
- 不妊症及び不育症治療費の助成を継続して実施します。
- こども・一人親医療費の助成を継続して実施します。
- 子育て世帯への経済的支援を推進します。
(ワンモアベイビー支援、新型コロナウイルス対応としての保育料の減額など)
- 市民への子ども・子育て支援に関する適切な情報提供を行います。
- 幼稚園、保育園、こども園、小学校でのフッ化物洗口事業を拡充していきます。
- 病児・病後児保育と一時預かり保育を充実します。
- 三世代同居・近居の取組を継続して実施します。

数値目標	現状 (年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
乳児家庭全戸訪問実施率	98.7% (R1)	91.2%	100%
児童虐待による死亡等重篤件数	0件 (R1)	0件	0件
12歳児のむし歯がない人の割合	60% (H30)	60.4%	80%
運営を委託する放課後児童クラブ数	13クラブ (R1)	13クラブ	20クラブ

【実施事業】

【子ども発達総合支援センター】

子ども発達総合支援センター管理運営事業

«事業内容»

児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、障害児相談支援及び地域支援事業としてのデイサービス等を行う。

活動指標	利用者アンケートの満足度				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%
実績値	88.6%				

【子ども発達総合支援センター】

育ちサポート推進事業

«事業内容»

発達障がいを含むすべての障がいに関する相談や助言等の支援や障がい児の就園就学等の支援を教育・保健・福祉が連携して早期から一貫して行う。

活動指標	就園・就学及び発達に関する相談についての個別保護者アンケート満足度				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%
実績値	95.5%				

【こども支援課】

要保護児童対策事業

«事業内容»

子どもの虐待に関し適切な対応をするため、松阪市内の保健、医療、福祉、教育、地域関係機関・団体で構成するネットワークを推進する。

活動指標	児童虐待による死亡等重篤件数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	0件	0件	0件	0件	0件
実績値	0件				

【こども支援課】

三世代同居・近居支援補助金

«事業内容»

市外から転入し新たに三世代の同居や近居を開始する世帯に住環境整備のための住宅取得や増改築及びリフォームに係る費用の一部を補助する。

活動指標	助成世帯数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	27世帯	27世帯	27世帯	27世帯	27世帯
実績値	32世帯				

【こども未来課】

子育て支援センター管理運営事業

«事業内容»

子育て支援センターの施設維持管理及び運営に必要となる経費。
○地域子育て支援拠点施設…5箇所（ふれんず・森のくまさん・げんきっこ・かんがるー・やまっこ）

活動指標	公立子育て支援センターの年間利用者数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	19,000人	30,000人	30,000人	30,000人	
実績値	22,192人				

【こども未来課】

私立保育園子育て支援センター運営事業

«事業内容»

子育て支援センター事業（地域子育て支援拠点事業）を私立保育園に対して委託する。

活動指標	私立子育て支援センターの年間利用者数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	12,000人	15,000人	15,000人	15,000人	
実績値	11,400人				

【子ども未来課】

病児・病後児保育事業

«事業内容»

保育園・幼稚園・小学校に通う児童で病気の回復に至らない場合等に当該児童を一時的に保育する事業を医療機関に委託する。1施設にて送迎事業を実施する。

活動指標	病児・病後児保育施設利用児童数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	延450人	延600人	延600人	延600人
実績値	446人			

【子ども未来課】

一時預かり事業

«事業内容»

病児・病後児保育事業を実施している小児科に付設する専門施設や私立幼稚園に一時預かり事業を委託する。

活動指標	一時預かり利用人数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	延250人	延600人	延600人	延600人
実績値	189人			

【子ども未来課】

私立幼稚園ワンモアベイビー支援補助金

«事業内容»

市内の特定教育・保育施設である私立幼稚園に通う園児で、18歳未満の兄姉がいる第3子以降の場合、幼稚園が副食材料費を免除する場合、4,500円を上限に補助する。

活動指標	スムーズな補てん運営（申請から支払いまで要する期間）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	25日以内	25日以内	25日以内	25日以内
実績値	30日以内			

【健康づくり課】

母子保健事業

«事業内容»

母子手帳の交付、妊産婦健診、訪問指導や産後ケア事業など健康センターはるるを拠点に妊娠から出産・子育てまで途切れなく支援する松阪版ネウボラを推進する。

活動指標	乳児家庭全戸訪問実施率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
実績値	91.2%			

【生涯学習課】

放課後児童クラブ活動事業補助金

«事業内容»

国県補助金や市単補助金により放課後児童クラブの運営を支援する。保護者会等の負担軽減、支援員等の処遇改善のために必要な補助金を交付する。

活動指標	①利用児童数 ②法人等への委託クラブ数（R4～）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①1,100人 ②-	①1,200人 ②-	①- ②18クラブ	①- ②20クラブ
実績値	①1,178人 ②-			



羽ばたけ子どもたち！チャレンジ応援事業

«事業内容»

市内在住の子どもたち（小学4年生～中学3年生）の概ね一年以内に達成できるチャレンジを支援する。

○報償費…600千円

【学校支援課】

活動指標	児童生徒からの応募数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	-	15人	25人	25人
実績値	-			

施策1-② 未就学児への支援

チャレンジ！10年後のめざす姿

保育園・幼稚園・こども園への就園率 100%

大切な乳幼児期に質の高い教育・保育を提供することで、子どもの健やかな成長と子育て中の保護者を支援します。

主な取組

- 保育士の確保と働きやすい環境となるように支援の充実を図ります。（保育士修学資金貸付、私立保育園への補助、保育現場ICT化など）
- 幼稚園の「預かり保育」の実施園を増やします。
- 公立幼稚園・保育園のあり方を検討し、施設の再編・統廃合等を進めます。
- 0歳児から2歳児を対象とした地域型保育事業に取り組みます。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
保育園の待機児童数（10/1国基準）	117人	37人	50人
幼稚園の「預かり保育」実施園数	4園／18園	4園／18園	10園／18園
0歳児から2歳児を対象とした地域型保育事業施設数	0施設	0施設	3施設

【 実施事業 】

【こども未来課】

私立保育園施設整備等補助金
«事業内容»
 私立保育園の保育事業の振興のため、管理運営に要する経費の一部及び保育士確保対策事業等を補助する。また、令和5年4月開設予定の私立保育園に対し、令和4年度に建設に要する費用を補助する。

活動指標	私立認可保育園の受け入れ児童数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	2,480人	2,550人	2,590人	2,770人	
実績値	2,415人				

【こども未来課】

保育士修学支援事業
«事業内容»
 保育士人材の確保及び定着を図るため、保育士養成施設卒業後、市内の認可保育園等において働きたいという意欲を持った学生を対象に修学資金の貸付を行う。

活動指標	修学資金貸付申込件数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	20件	30件	35件	40件	
実績値	13件				

【子ども未来課】

地域型保育給付事業 «事業内容» 子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする児童の保育を行う家庭的保育事業者等に対し、国が定める費用を公定価格（地域型保育給付費）として支弁する。	活動指標	0～2歳児の受入児童数（10/1時点）			
年度	R2	R3	R4	R5	
目標値	—	1,660人	1,680人	1,680人	
実績値	—				

【子ども未来課】

実費徴収に係る補足給付事業 «事業内容» ワンモアベイビー支援対象や、低所得で生計が困難である子どもの実費徴収額に対して補助する。新制度未移行の幼稚園に通う年収360万円未満相当世帯の者に限る。	活動指標	スムーズな補てん運営（申請から支払いまで要する期間）			
年度	R2	R3	R4	R5	
目標値	25日以内	25日以内	25日以内	25日以内	
実績値	30日以内				

【子ども未来課】

副食材料費負担金 «事業内容» 公立幼稚園に通う年収360万円未満世帯、ワンモアベイビー対象の副食材料費免除に伴い、免除者分の食材料費が不足する給食費会計に対し補てんするための負担金費用。	活動指標	スムーズな補てん運営（申請から支払いまで要する期間）			
年度	R2	R3	R4	R5	
目標値	25日以内	25日以内	25日以内	25日以内	
実績値	15日以内				

【子ども未来課】

保育園管理運営事業 «事業内容» 公立保育園22園（休園1園）の管理・運営に必要となる経費。	活動指標	公立保育園の受入れ児童数			
年度	R2	R3	R4	R5	
目標値	1,970人	1,970人	1,970人	1,900人	
実績値	1,719人				

【子ども未来課】

嬉野・三雲管内認定こども園化事業 «事業内容» 嬉野・三雲管内にある公立の5園を松阪市幼稚園・保育園あり方基本方針に基づき、認定こども園とし、安全安心な保育環境を提供する。 ○中川幼稚園及び豊田幼稚園とひかり保育園の一部を幼稚園型認定こども園 ○三雲北幼稚園及び三雲南幼稚園を幼保連携型認定こども園	活動指標	嬉野・三雲管内における保育園要件の受入児童数（3～5歳児）			
年度	R2	R3	R4	R5	
目標値	—	—	282人	339人	
実績値	—				

New!

New!**潜在保育士活用事業****«事業内容»**

年間を通して潜在保育士の登録を実施し、園の情報、研修等の情報提供及び研修を行う。

【こども未来課】

活動指標	潜在保育士就職・復職支援研修 受講者数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	—	—	25人	25人
実績値	—			

施策1-③ 学校教育の充実

チャレンジ！10年後のめざす姿

**全ての子どもが安心して学習できる環境にあり、意欲的に学んでいけるまち
(学級満足度尺度調査 (Q-U) 満足度65%)**

家庭や地域、学校が協働し、教育力を高め合うことで、全ての子どもたちが安心して生活し、社会の中で自立しようと意欲的に学ぶ学習環境をつくります。

主な取組

- Q-Uを活用し、子どもたちや、学級の実態に即した指導を行い、安心した学習環境をつくります。
- 食材調達方法の見直しや地場産物を使用した新メニューの開発など工夫をします。
- 就学実態調査を行い、不就学にある子どもの就学を促進します。
- 教育的に不利な環境におかれた子どもへの支援制度の周知を行います。
- 学習者用タブレットをはじめとするICT環境の整備を行い、教育活動におけるICTの利活用を促進します。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
学級満足度尺度調査 (Q-U) の満足度	59.3%	62.9%	65.0%
学校給食における地場産物の使用割合	28.9%	26.9%	35.0%
小中学校における外国人児童生徒の就学率	100.0%	100.0%	100.0%
松阪市標準学力調査における標準スコアの平均	48.5P	51.0P	50.5P
家庭学習におけるICTの活用度	4.6%	4.7%	60.0%

【 実施事業 】

【学校教育課】

学校教育活動支援員活用事業

«事業内容»

学校教育活動支援員として、会計年度任用職員を任用する。中学校の部活動に対しては、外部指導者を活用する。

活動指標	学校業務支援員の配置			
	年度	R2	R3	R4
目標値	Ⓐ学校業務支援 5校 Ⓑ部活動指導 10校	Ⓐ学校業務支援 5校 Ⓑ部活動指導 11校	Ⓐ一 Ⓑ部活動指導 11校	Ⓐ一 Ⓑ部活動指導 11校
実績値	Ⓐ学校業務支援 5校 Ⓑ部活動指導 8校			

要保護及び準要保護児童生徒援助事業 <p>『事業内容』 保護家庭およびそれに準ずる家庭の児童生徒に学用品費、修学旅行費、学校給食費等の就学援助費を助成する。</p>
--

【学校教育課】

<p>活動指標 ①広報まつさかへ掲載 ②松阪市HPへの掲載</p>
年度 R2 R3 R4 R5
目標値 ①1回 ②2ヶ月 ①1回 ②2ヶ月 ①1回 ②2ヶ月 ①1回 ②2ヶ月
実績値 ①1回 ②2ヶ月

【学校教育課】

学校水泳民間プール施設活用事業 <p>『事業内容』 松阪市立小学校プールのあり方に関する答申書に基づき、民間プール施設へ水泳指導補助等業務を委託する。</p>

<p>活動指標 児童及び保護者の満足度</p>
年度 R2 R3 R4 R5
目標値 80.0% 80.0% 80.0% 80.0%
実績値 —

【学校支援課】

不登校・いじめ等対策事業 <p>『事業内容』 Q-Uの活用により児童生徒や学級集団の実態を把握し、問題行動の未然防止に努めるとともに、不登校児童生徒支援員等を派遣し、早期発見と相談体制の充実に努める。</p>
--

<p>活動指標 学級満足度尺度調査（Q-U）における自分の学級の状態に満足している児童生徒の割合</p>
年度 R2 R3 R4 R5
目標値 65.0% 65.0% 65.0% 65.0%
実績値 62.9%

【学校支援課】

新たな学びの創造事業 <p>『事業内容』 多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく育成する「個別最適な学び」と、子どもたちの多様な個性を最大限に生かす「協働的な学び」を一体的に進める。</p>
--

<p>活動指標 ①「ICT機器を活用して、協働学習や課題解決型学習を行った」と回答した学校の割合 ②家庭学習におけるICTの活用度（R3～） ③ICTを活用して学校と家庭をつなぐ活動を定期的に実施した学校の割合（R4～）※R4からは③を活動指標に追加する。</p>
年度 R2 R3 R4 R5
目標値 ①小学校：85% 中学校：85% ②— ③— ①— ②40.0% ③— ①— ②50.0% ③70.0% ①— ②60.0% ③80.0%

【教育総務課】

教育改革推進事業 <p>『事業内容』 松阪市教育改革推進会議を設置し、松阪市における教育の改革に関する重要な事項を調査審議する。</p>
--

<p>活動指標 松阪市教育改革推進会議の開催回数</p>
年度 R2 R3 R4 R5
目標値 — — 3回以上 3回以上
実績値 — —

New!

政策2 いつまでもいきいきと

1 政策の基本方向

子どもから高齢者まで障がいの有無に関わらず、日ごろから心身を健康に保ち、いつまでも元気で充実した生活を送ることができる環境づくりが必要です。

健康づくりの推進や生活習慣病予防、一次・二次救急医療体制の維持、地域福祉、生活支援の充実、障がい者が自立し活動できるための環境整備や支援を強化していきます。また、超高齢社会が進むなか、だれもが生きがいを持って地域で暮らし続けることのできる社会をめざし、医療、介護、予防、住まい、生活支援などの整備、充実のための取組を進め、「地域包括ケアシステム」を実現していきます。

新型コロナウイルス禍により人と人との交流が減るなか、新しい生活様式に対応しながら地域のつながりや支え合いの仕組みづくりを支援していきます。

2 施策別掲載事業数

No	施 策 名	総事業数	掲載事業数
①	健康づくりの推進	69	3
②	地域医療の推進	19	3
③	地域福祉・生活支援の充実	34	3
④	高齢者福祉の推進	109	6
⑤	障がい福祉の推進	26	4
計		257	19

施策2-① 健康づくりの推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

健康寿命85歳以上

(H30年 男性78.3歳 女性81.1歳)

市民みんなが輝き、元気にいきいきとした生活を送ることができるように、自身の身体と心に目を向け、健康づくりに取り組むとともに、地域の力を生かして健康なまちをつくります。

主な取組

- 感染症予防に向けた新しい生活様式の普及啓発に取り組みます。
- 特定健康診査・がん検診の受診率向上のための啓発とインターネット予約など受診しやすい環境整備を進めます。
- 松阪市健康づくり計画に基づき、ウォーキングやはるる元気朝一体操の実施など市民の健康づくりを支援します。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
特定健康診査受診率（40歳～74歳）	39.1%	38.1%	60.0%
大腸がん検診受診率（40歳～69歳）	8.9%	8.4%	15.0%
健康だと思っている市民の割合	78.4%	—	80.0%

【実施事業】

【健康づくり課】

予防接種事業	活動指標	定期A類接種率			
	年度	R2	R3	R4	R5
『事業内容』 予防接種法による乳幼児、学童等への定期予防接種や高齢者を対象にした予防接種の医療機関への委託、市が実施する任意予防接種の周知や体制整備等を実施する。	目標値	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	実績値	99.4%			

【健康づくり課】

健康診査事業	活動指標	Ⓐ胃がん検診受診率（50～69歳） Ⓑ大腸がん検診受診率（40～69歳）			
	年度	R2	R3	R4	R5
『事業内容』 健康増進法健康診査、胃・肺・大腸・子宮頸・乳等の各種がん検診、歯周病・骨粗しょう症・肝炎ウイルス等の検診を実施。市内中学生対象にピロリ菌検査を実施。	目標値	Ⓐ15.0% Ⓑ15.0%	Ⓐ－ Ⓑ15.0%	Ⓐ－ Ⓑ15.0%	Ⓐ－ Ⓑ15.0%
	実績値	Ⓐ12.1% Ⓑ8.4%			

【保険年金課】

特定健康診査等事業	活動指標	特定健診の受診率			
	年度	R2	R3	R4	R5
『事業内容』 40歳から74歳の被保険者を対象に、メタボリックシンдроームを予防するために特定健康診査を実施。結果により特定保健指導を実施。事業実施計画の策定等。	目標値	50.2%	53.0%	56.0%	60.0%
	実績値	38.1%			

施策2-② 地域医療の推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

かかりつけ医を持つ市民 100%

身近な地域で医療を受けることができ、市民が安心して生活できる社会をめざします。

主な取組

- PCR検査センターにおいて、新型コロナウイルス感染症の検査体制強化を行います。
- 救急医療の適正利用について、普及啓発に取り組みます。
- 休日夜間応急診療所において感染症対策を強化し、診療を行います。
- 松阪市民病院の方については、感染症への対応の視点も含めた松阪地域にふさわしい医療提供体制の整備に向けて検討します。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
「かかりつけ医がいる」と答えた人の割合	74.1%	—	80.0%
医療施設、救急医療が整っていると感じる人の割合	24.6%	—	30.0%
患者アンケートで「満足」と答えた患者の割合	96.1%	90.9%	97.0%

【実施事業】

【健康づくり課】

休日夜間応急診療所管理運営事業

『事業内容』

年間を通じ休日・夜間ににおける一次救急診療体制を実施する。

- 診療日…毎夜間及び日曜祝日の昼間、土曜の深夜
- 診療科…内科・小児科・外科（日曜祝日のみ）

活動指標	休日夜間応急診療所開設率				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
実績値	100.0%				

【健康づくり課】

病院群輪番制病院運営費補助金

『事業内容』

松阪市内における二次救急医療体制運営事業の実施に対する補助金。

- 交付先…松阪中央総合病院、済生会松阪総合病院、松阪市民病院

活動指標	二次救急開設率				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
実績値	100.0%				

【健康づくり課】

小児救急輪番制運営事業補助金

『事業内容』

小児医療体制再編による小児科二次救急医療体制運営事業に対する補助金。

- 交付先…松阪中央総合病院

活動指標	小児二次救急開設率				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
実績値	100.0%				

施策2-③ 地域福祉・生活支援の充実

チャレンジ！10年後のめざす姿

支え合い住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまち

人と人、人と社会資源が世代や分野を超えてつながることにより、地域で困っている方の早期発見・早期解決に向けた取組を実施し、住民が地域とともに創っていく地域共生社会を実現することで、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちをめざします。

主な取組

- 複合的な福祉課題に対応する包括的な相談支援体制を構築します。
- 地域福祉（活動）計画における地域での取組の推進を支援します。
- 就労その他の自立に関する相談支援を行います。
- 自立支援プログラムによる生活保護受給者に対する就労等の支援を行います。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
生活困窮者自立支援相談受付件数	266件／月	611件／月	270件／月
自立支援プログラムによる就労支援での自立件数	30件	15件	30件
災害ボランティアセンターサポートスタッフの養成者数 (累計)	126人	137人	156人

【実施事業】

【健康福祉総務課】

社会福祉協議会補助金

«事業内容»

住民の社会福祉に対する関心と理解を深め、地域住民の参加と協力を得て、福祉活動を積極的に実施するため、地域福祉活動推進の中核となる松阪市社会福祉協議会に対し助成を行う。

活動指標	地域福祉活動の支援地区数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	43地区	43地区	43地区	43地区	43地区
実績値	43地区				

【健康福祉総務課】

重層的支援体制推進事業

New!



«事業内容»

おおむね中学校圏域に健康と福祉の身近な相談窓口を設置し、健康と福祉の総合相談等を行う。また、多機関協働による支援等を行う。

活動指標	身近な相談窓口のモデル設置箇所数（累計）				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	—	3箇所	5箇所	
実績値	—				

【地域福祉課】

生活困窮者自立相談支援事業

«事業内容»

就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のための自立支援計画作成及び各種支援の包括的実施のための関係機関との連絡調整を行う。

活動指標	生活困窮者自立相談受付件数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	270件/月	270件/月	270件/月	270件/月	
実績値	611件/月				

施策2-④ 高齢者福祉の推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

在宅（自宅※や老人ホーム等）での看取り率 25%

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための仕組みづくりを進めます。

※ 自宅とは、自宅のほか、グループホーム・サービス付高齢者向け住宅を含みます

主な取組

- 松阪市版エンディングノートを配布し、医療・介護関係者と連携し有効活用を進めます。
- 認知症の方が安心して暮らし続けるために、認知症高齢者等個人賠償責任保険制度を開始します。
- 成年後見センター開設により、判断能力が十分でない人の権利を守ります。
- 健康寿命延伸のため、医療データ分析と専門職の指導を取り入れた介護予防で、効果的な取組を進めます。
- 松阪地域独自の医療と介護の連携ハンドブックを活用し、在宅療養者のための多職種連携を進めます。
- 地域住民主体による介護予防の集いの場を充実するため人的支援を行います。

数値目標

	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
松阪市版エンディングノート活用方法を学んだ市民の人数	—	880人	8,000人
認知症高齢者等個人賠償責任保険の加入者数	—	165人	400人
介護予防活動のリーダー（介護予防いきいきサポート）の数	724人	719人	900人

【 実施事業 】

New!

超高齢



高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業

«事業内容»

高齢者の医療・介護等のデータを分析し、健康増進と介護予防の推進に取り組み、健康寿命の延伸をめざす。

【高齢者支援課】

活動指標	事業実施のモデル地区数（累計）			
	年度	R2	R3	R4
目標値	—	—	3箇所	5箇所
実績値	—			

超高齢

在宅医療・介護連携推進事業

«事業内容»

在宅療養の必要な高齢者を支援する医療・介護関係者のために1市3町で開設した「松阪地域在宅医療・介護連携拠点」が相談窓口となり、関係者の連携を支援する。

【高齢者支援課】

活動指標	地域包括ケア推進会議の実施			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	2回	2回	2回	2回
実績値	2回			

超高齢

一般介護予防事業

«事業内容»

65歳以上の高齢者すべてを対象とし、介護予防についての普及啓発活動や地域での介護予防活動、介護予防ボランティアの育成・支援を行う。

【高齢者支援課】

活動指標	一般介護予防事業の延べ参加者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	13,000人	5,000人	5,000人	5,000人
実績値	4,442人			

超高齢

終活情報登録事業

«事業内容»

- 松阪市版エンディングノート「もめんノート」の配布。
- 自身の終末期を考えるための「もめんノート」の書き方講座を開催して、活用をすすめる。

【高齢者支援課】

活動指標	市民への周知活動回数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	25回	25回	50回	50回
実績値	57回			

超高齢

認知症高齢者等個人賠償保険事業

«事業内容»

市が個人賠償責任保険に加入し、あらかじめ保険加入登録をしている認知症の人が事故を起こしたときに、被害者及び当事者に保険金を給付する。

【高齢者支援課】

活動指標	保険加入者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	350人	250人	300人	400人
実績値	165人			

超高齢

成年後見サポート事業

«事業内容»

成年後見センターにおいて、成年後見制度の啓発と相談受付、また成年後見人への支援を行う。業務を社会福祉協議会に委託する。

【高齢者支援課】

活動指標	①成年後見センターの開設 ②相談件数(R4~)			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①1か所 ②–	①1か所 ②–	①– ②150件	①– ②180件
実績値	①1か所 ②–			

施策2-⑤ 障がい福祉の推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

障害福祉サービス利用者のうち、在宅で生活している人の割合※ 88%以上

障がい者又は障がい児の多様化・複雑化するニーズに対応した福祉・医療等の総合的な支援により、地域で安心して生活できる環境づくりを進めます。

※ (障害福祉サービス受給者数-施設入所者数) / 障害福祉サービス受給者数

主な取組

- 相談支援体制の充実に取り組みます。
- 地域で自立した生活を実現するため、グループホームの整備に取り組みます。
- 登録手話通訳者及び登録要約筆記者の確保と育成に取り組みます。
- 障がい者医療費の助成を継続して実施します。
- 福祉避難所（障害福祉サービス事業所）の指定に取り組みます。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
グループホームの利用者数（実人数）	131人	150人	143人
手話奉仕員養成講座受講者数（累計）	52人	57人	167人
指定相談支援事業所数	33事業所	36事業所	35事業所
福祉避難所指定事業所数（障がい者施設）	0事業所	0事業所	5事業所

【実施事業】

【障がい福祉課】

介護給付費等給付事業

«事業内容»

介護給付費・訓練等給付費、特例介護給付費・特例訓練等給付費、地域相談支援給付費、計画相談支援給付費、高額障害福祉サービス等給付費等の支給を行う。

活動指標	介護給付費等給付件数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	22,000件	22,000件	22,000件	22,000件	
実績値	23,212件				

【障がい福祉課】

障害者グループホーム施設整備費補助金

«事業内容»

障がい者の地域生活への移行を促すことや地域で自立した生活を送れるようにグループホームの施設整備に要する費用の一部を補助する。

活動指標	障害者グループホームの新設				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	1件	—	1件	1件	
実績値	1件				

【障がい福祉課】

意思疎通支援事業

«事業内容»

聴覚障がい者のコミュニケーションを円滑に行うために、手話通訳者及び要約筆記者の派遣を実施する。また、手話通訳者を設置し、窓口等の通訳や通訳者の派遣調整、通訳技術の向上のための研修を行う。
障害者総合支援法により平成26年度から手話奉仕員養成講座が義務化され、養成のための講座を行っていく。

活動指標	聴覚障がい者の意思疎通支援のための登録手話通訳者数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値		12人	12人	12人	12人
実績値		12人			

【障がい福祉課】

障害児通所支援事業

«事業内容»

児童発達支援、放課後等デイサービス等の障害児通所支援、特例障害児通所支援、高額障害児通所給付費、障害児相談支援給付費等を支給する。

活動指標	①児童発達支援延べ利用者数 ②障害児通所支援給付件数（R4～）				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①2,800人 ②－	①2,800人 ②－	①－ ②10,000件	①－ ②10,000件	
実績値	①3,278人 ②－				

政策3 活力ある産業

1 政策の基本方向

子どもたちが育ち、学び、そして松阪市に住み続けたいと願ったときに必要になってくるのは働く場です。現状では若い世代の人口流出が増加しており、その一因として挙げられるのが就職問題です。働く場を確保することは、生涯を通じ市民が松阪市で生活していくための土台を築くことにつながります。

松阪市には、豊かな自然に育まれた農林水産業にはじまり、人や物の集まる交通の要衝として商工業の発展、観光の充実など、地域の特性に応じた様々な産業があります。

これらの既存産業の継続的な成長はもとより、新型コロナウイルス感染防止を契機とした新たなワークスタイル・ライフスタイルに対応するビジネスなど、今後の社会経済状況の変化に対応する事業分野への展開を視野に入れた新たな産業の創出への支援、企業誘致・投資促進などに取り組み、地域経済の活性化及び地元企業の育成支援や求職と求人のマッチングなどにより雇用の確保に努めています。

また、新たな時代を見据えた情報発信を行い、歴史・文化・食を生かした観光を充実していきます。

2 施策別掲載事業数

No	施 策 名	総事業数	掲載事業数
①	農業の振興	61	5
②	林業の振興	35	9
③	水産業の振興	8	2
④	商工業の振興	15	6
⑤	企業誘致・連携の推進	11	5
⑥	観光・交流の振興	30	6
⑦	松阪牛・地域ブランドの振興	14	5
⑧	雇用・勤労者福祉の充実	12	4
計		186	42

施策3-① 農業の振興

チャレンジ！10年後のめざす姿

担い手となる中心経営体への市内耕地面積の集積率 70%

将来的に農地の担い手となる中心経営体へ集積していくように、計画的な農地集積、規模拡大に向けた支援など、効果的な農業支援を行い、農業経営の合理化、安定化に取り組みます。

主な取組

- 「人・農地プラン」の作成を支援します。
- 「がんばる認定農業者等支援補助金」による機械等導入の補助をします。
- 基盤整備を進めることで農業経営の転換と農業環境の改善を図り、担い手への集積を推進します。
- 有害鳥獣対策として、捕獲活動、防護柵の設置などを支援します。
- 遊休農地の解消と防止を図るシステムについて、早期に関係機関と研究を進め、農地の有効活用を図ります。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
市内耕地面積のうち、担い手となる中心経営体への集積率	48.1%	50.8%	60%
実質化された人・農地プラン地区数	100地区	104地区	120地区
野生鳥獣による農作物被害額の半数を占めるイノシシによる稻の被害額	6,643千円	3,330千円	5,978千円

【実施事業】

【農水振興課】

がんばる認定農業者等支援補助金	《事業内容》
	○補助率…事業費の1/2以内
	○交付限度額…500千円/戸（組織）以内他
	○交付先…認定農業者、新規就農者、集落組織、山間地中心経営体の農業組織等

活動指標	①地域の中心経営体に対する支援数 ②成果目標（規模拡大など）の達成度（R3～）			
	年度	R2	R3	R4
目標値	①10経営体 ②–	①– ②100.0%	①– ②100.0%	①– ②100.0%
実績値	①12経営体 ②–			

【農水振興課】

有害鳥獣対策事業	《事業内容》
	松阪市内の4獣友会への委託による有害鳥獣捕獲業務や、サルによる被害防除として、地域住民自らが追い払いを実施する事業を行う。

活動指標	鳥獣による農作物被害額			
	年度	R2	R3	R4
目標値	14,500千円	12,000千円	11,500千円	11,500千円
実績値	11,958千円			

【農水振興課】

有害鳥獣防護柵設置補助金

«事業内容»
被害防除対策としての電気柵、ワイヤーメッシュ柵など
防除設備に係る材料費に対して補助を行う。

活動指標	鳥獣による農作物被害額			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	14,500千円	12,000千円	11,500千円	11,500千円
実績値	11,958千円			

【農水振興課】

水田活用推進対策補助金

«事業内容»
人・農地プラン作成支援…100千円／1組織(地区)
麦・大豆等地域戦略作物作付支援（耕作者）…500円／10a
水田活用集団化支援（地権者）…1,500円／10a

活動指標	(1)人・農地プラン作成集落数 (2)実質化された人・農地プラン地区数 (R3~)			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	(1)2集落 (2)–	(1)– (2)110地区	(1)– (2)115地区	(1)– (2)120地区
実績値	(1)4集落 (2)–			

【農水振興課】

New!

薬用作物作付実証事業

«事業内容»
中山間地域において、耕作放棄地が増加傾向にあるなか、それらを解消すべく、獣害に強く、比較的収益性のある薬用作物の普及に向けた取り組みを行う。

活動指標	実証(ほ場面積)			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	–	–	20a	20a
実績値	–			

施策3-② 林業の振興

チャレンジ！10年後のめざす姿

木材の安定供給 20%アップ（R1年度 49,000m³）

原木の安定供給（木材生産）、森林の公益的機能（森林環境保全）、地域材の需要拡大（地域材利用）を3本柱として林道整備や森林整備の促進、森林資源の活用に向け取り組みます。

主な取組

- 林道・作業道の開設や林業機械による木材搬出を支援し、素材生産量の増加に取り組みます。
- 森林の持つ公益的機能を発揮させるため、計画的な森林整備に取り組みます。
- 地域材を活用した木造住宅の建築促進及び製材製品などの販路拡大に取り組みます。
- 未利用材を木質バイオマス発電の燃料として有効活用に取り組みます。
- 木材の高付加価値化（液体ガラス加工）を図り、新たな地域材の需要拡大に取り組みます。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
間伐による森林整備面積（累計）	588ha	1,365ha	3,400ha
未利用間伐材の木質バイオマス活用量	21,730t	23,800t	25,000t
主伐による木材生産量	24,880m ³	24,988m ³	31,000m ³

【実施事業】

New!

【林業振興課】

地域森林集約化推進事業補助金

«事業内容»

森林の集約化に伴う所有者への同意取り付けや、境界調査、測量及び間伐実施のための計画策定に係る経費を支援する。

活動指標	森林經營計画増加面積			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	—	30ha	45ha
実績値	—			

【林業振興課】

森林環境創造事業

«事業内容»

未整備森林の間伐施業を実施し、森林内に光を入れ下草や広葉樹を育成し針広混交林を造成することで、公益的機能の持続的かつ高度な発揮を促進する。

活動指標	「環境林づくり協定」に基づく間伐面積			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	60ha	60ha	60ha	60ha
実績値	50.36ha			

【林業振興課】

木質バイオマス有効活用対策事業補助金

«事業内容»

林地残材等を再生可能エネルギーとして有効利用を図るため、木質バイオマス発電への利用を目的とする間伐材等の運搬に支援を行う。

活動指標	未利用間伐材などの運搬重量			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	22,000t	23,000t	24,000t	25,000t
実績値	23,800t			

【林業振興課】

林道・作業道整備事業

«事業内容»

林道トロセ線（花園支線）全体延長（L=1480.0m W=3.0m）

活動指標	嬉野上小川町地内の林道トロセ線開設工事			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	70m	230m	270m	270m
実績値	65m			

【林業振興課】

いきいき松阪の森づくり事業補助金

«事業内容»

森林施業の効率化を図るため、利用間伐促進事業、架線集材支援事業、林内路網整備事業、林福連携等による広葉樹の苗木生産モデル事業等に対する支援を行う。

活動指標	利用間伐促進事業への支援			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	18,000m ³	18,000m ³	18,000m ³	18,000m ³
実績値	15,800m ³			

【林業振興課】

森林資源管理事業

«事業内容»

森林経営管理法に基づき、森林の適正な管理による公益的機能の発揮を促進するため、森林環境譲与税を活用し、未整備森林における間伐施業を推進する。

活動指標	森林の経営管理を行う意向調査			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	300ha	1,000ha	1,000ha	1,000ha
実績値	1,134ha			

【林業振興課】

松阪の木利用推進事業補助金

«事業内容»

松阪の木の需要拡大に向け、木材利用や木造住宅の推進など、林業・木材産業関係者が連携して取り組む活動を支援する。

活動指標	支援する「松阪の木」を使用した新築木造住宅数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	50棟	40棟	40棟	40棟
実績値	28棟			

【林業振興課】

木造住宅建築促進事業補助金

«事業内容»

松阪の木を使用して新築木造住宅を建築する「大工・工務店」「建築士」「建築主」を対象に、松阪の木使用量（構造材数量m³）に応じた補助金を交付。

活動指標	支援する「松阪の木」を使用した新築木造住宅数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	40棟	100棟	100棟
実績値	—			



J-クレジット創出事業

«事業内容»

造林や間伐などの森林整備により生まれたCO2吸収量を、国が認証する J-クレジット制度に基づき、カーボン・オフセットの取り組みに活用する。

【林業振興課】

活動指標	造林、間伐によるCO2吸収量（間伐1ha=5t-CO2）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	—	100t-CO2	100t-CO2
実績値	—			

施策3-③ 水産業の振興

チャレンジ！10年後のめざす姿

総水揚金額 10%増（H30年度 4億2千万円）

自然環境に左右されやすい水産資源の保護、回復に努めることで、漁業経営の安定化を図り、地元水産物のPRに努めます。

主な取組

- ・水産資源の回復に向けて、種苗放流を継続的に行います。
- ・アサリ資源保護のため、覆砂、かぶせ網を継続的に行います。
- ・地元水産物の普及PRのため、出前教室など各種イベントの開催に取り組みます。
- ・漁協、県水産研究所などと連携し、新たな水産物の研究に取り組みます。
- ・安全に漁業が行えるよう、漁港や航路の整備を図ります。

数値目標	現状 (年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
総水揚金額	4億2千万円 (H30)	4億2,102万円	4億4千万円
ガザミ放流による漁獲量の増加	3t (R1)	4t	10t

【実施事業】

【農水振興課】

水産資源増殖事業補助金

«事業内容»

水産資源保護増殖を目的に、県水産研究所と協力の下、漁場調査などを行い、効果的な資源増殖を図る。

- 事業主体…松阪漁業協同組合
- 補助率…50%（上限3,300千円）

活動指標	①アサリ増殖量（対象区比較） ②覆砂の実施面積（R3～）			
	年度 R2	R3	R4	R5
	目標値 ①200.0% ②-	①- ②120m ³	①- ②120m ³	①- ②120m ³
実績値	①1500.0% ②-			

【農水振興課】

漁港機能保全事業

«事業内容»

漁港機能保全計画により、整備を計画的に進めることで漁港施設の保全工事にかかるライフサイクルコストの縮減及び対策コストの平準化を図る。

活動指標	①獣師漁港機能保全事業（第一期）の進捗率（H27～R3） ②獣師漁港機能保全事業（第二期）の進捗率（R3～R7） ※①についてはR2で達成したため、R3から②に変更する。			
	年度 R2	R3	R4	R5
	目標値 ①95.0% ②-	①100.0% ②10.0%	①- ②30.0%	①- ②60.0%
実績値	①100.0% ②-			

施策3-④ 商工業の振興

チャレンジ！10年後のめざす姿

商工業者が元気に活躍できるまち

地域経済の根幹をなす中小企業、小規模事業者について、新型コロナウイルス感染症による経済的損失から回復し、再び元気を取り戻すべく、リスク対策や業務の効率化などを進め、経営基盤の強化を図り、地域経済の活性化をめざします。

主な取組

- 商工業事業者が抱える個々の課題に対し、相談から解決まで事業者に寄り添う支援に取り組みます。
- 創業者・第二創業者に対して積極的な支援を行います。
- 中心市街地の活性化に向けた商業活動を推進します。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
相談支援から創業につながった人数	26人	22人	30人
産業支援センターへの相談件数	681件	1,147件	700件
中心市街地営業店舗数	237件	237件	242件

【実施事業】

行革

【商工政策課】

創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金

«事業内容»

三重県中小企業融資制度の創業・再挑戦アシスト資金借入の際の信用保証料を利用者に全額または一部を補給する。令和4年度より給付方法を見直す。

活動指標	創業・再挑戦アシスト資金融資制度利用件数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	30件	30件	35件	35件	
実績値	17件				

【商工政策課】

商店街活性化総合事業費補助金

«事業内容»

中心市街地を含めた商店街等の活性化に取り組む事業に対し補助する。（催物景観事業・施設整備事業・空き店舗活用促進事業等）

活動指標	①イベント等による来街者数の増加率（対前年度比） ②営業店舗数の維持（R3～）				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①1.0% ②一	①－ ②±0事業所	①－ ②±0事業所	①－ ②±0事業所	①－ ②±0事業所
実績値	①8.0% ②－				

【商工政策課】

創業も充実！松阪市店舗魅力アップ事業

«事業内容»

従来の店舗改装費補助金をリニューアルし、新たに創業枠を追加することで新規創業、担い手発掘の環境整備を図る。

活動指標	①補助申請件数 ②補助申請件数（創業者）（R4～）				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①25件 ②－	①25件 ②－	①－ ②6件	①－ ②6件	
実績値	①17件 ②－				

【商工政策課】

豪商のまち松阪起業家支援事業
『事業内容』
 創業セミナーや専門家指導、コミュニティビジネスの手法、コミュニティビジネスを学ぶセミナー等の事業を委託する。

活動指標	(1)支援件数 (2)相談支援から創業につながった人数（R3～）			
	年度	R2	R3	R4
目標値	(1)300件 (2)－	(1)－ (2)30人	(1)－ (2)30人	(1)－ (2)30人
実績値	(1)273件 (2)－			

【商工政策課】

産業支援センター運営事業
『事業内容』
 市内の中小企業・小規模事業者が抱える課題に寄り添い、解決方法の提案などを行う相談業務、専門家派遣、セミナーの開催を主として実施する。

活動指標	相談件数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	500件	700件	700件	700件
実績値	1,147件			

New!

女性起業家等のつながり交流創出事業
『事業内容』
 講座・交流会等の開催により、起業を志すあらゆる段階にいる女性や、事業成長に課題を抱える創業間もない女性起業家を確実にフォローできる体制を構築する。

【商工政策課】

活動指標	講座開催回数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	－	－	5回	5回
実績値	－	－		

施策3-⑤ 企業誘致・連携の推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

製造品出荷額等 10%アップ（H30年 401,696百万円）

成長産業や企業重要拠点（本社、マザー工場、開発施設等）の誘致・投資促進や、企業間・产学官金連携により、景気変動を受けにくい強靭で多様な産業構造を構築し、地域経済の活性化・雇用確保をめざします。

主な取組

- 市内への新規企業進出や設備投資に対し、産業用地の確保を含め立地場所の提案から工場棟建設にかかる行政手続き、操業後のフォローまで支援するワンストップサービスを進めます。
- 市内事業者の経営力向上のため、マーケティングから販売促進に至る切れ目ない支援を行います。
- 成長産業や企業重要拠点等の誘致や、企業間・产学官金連携を推進していきます。
- 都市圏での企業誘致ネットワークを拡充していきます。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
企業立地件数（累計）	3件	7件	12件
市内事業者に対する連携支援件数（累計）	11件	23件	40件

【実施事業】



企業立地促進奨励金

«事業内容»

進出企業における初期の設備投資を軽減し、効果的な企業の立地を実現させるため用地取得費の一部を奨励金として助成する。

【企業誘致連携課】

活動指標	企業等訪問延べ件数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	400社	400社	400社	400社	
実績値	231社				

※令和2年度まで企業誘致連携課が担当。令和3年度より土地開発公社に事業移管。

新産業用地整備事業

«事業内容»

市内外企業の立地意向に的確に対応していくため新たな産業用地を確保する。

活動指標	期末の進捗率				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	40%	50%	60%	
実績値	—				



中小企業伴走型支援事業

«事業内容»

中小企業の製品化に向けた取り組み、販売促進に係る経費に対し補助金を交付。また、コンサルティング業務を委託し、企業の経営力向上を図る。

【企業誘致連携課】

活動指標	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	25社	25社	25社	25社
実績値	—			



中小企業販路拡大支援補助金

«事業内容»

市内の中小企業の販路開拓のための展示会・商談会等へ出展する企業に経費の一部を補助する。

【企業誘致連携課】

活動指標	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	25社	25社	25社	25社
実績値	—			



中小企業カーボンニュートラル推進事業

«事業内容»

省エネ最適化診断、設備等の改善支援、効果検証に必要な設計費用等を支援するとともに、再生可能エネルギーの導入方法等の紹介、啓発を行う。



【企業誘致連携課】

活動指標	省エネ最適化診断申込件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	—	10件	10件
実績値	—			

施策3-⑥ 観光・交流の振興

チャレンジ！10年後のめざす姿

旅先に選ばれ続ける観光地

(モニタリング対象10施設入込客数増減率（平均）R1年比120%）

観光客の情報を分析・活用することで、効果的な観光プロモーションを展開し、旅行の目的地として選ばれ続けることで地域産業の活性化と持続的な成長につなげます。

主な取組

- 松阪牛をはじめとした松阪市ならではの観光資源の磨き上げを行い、国内外からの誘客に繋げます。
- 大阪・関西万博やリニア開通など、様々なビッグチャンスを見据えて大都市圏において松阪市の魅力を発信します。
- デジタルツールを積極的に活用した国内外の旅行者に向けたプロモーションを展開します。
- データの収集・分析により旅行者のニーズに応じた情報発信を行います。
- 広域で観光圏を形成するために、近隣市町とともに観光PRなどを展開します。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
モニタリング対象10施設入込客数増減率(平均)	100%	77%	110%
観光消費額(推計)増減率	100%	45%	110%
モニタリング対象宿泊施設宿泊者数増減率	100%	73%	105%

【実施事業】

New!



三井高利生誕400年・三井越後屋創業350年記念事業

«事業内容»
三井家発祥地の公開や記念シンポジウム、三井高利顕彰映像等の制作、三重テラスでのイベント等、観光交流や文化振興に資する事業を展開することにより、観光客及び関係人口の増加を図る。

活動指標	三井家発祥地入館者数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	—	2,500人	4,000人	
実績値	—				

【観光交流課】

観光客誘致事業

«事業内容»
各種メディア（Web、新聞、雑誌、ラジオ、ポスター駅貼り等）及び観光パンフレット等の活用により松阪市の観光情報を発信し、観光客の誘致を図る。

活動指標	観光プロモーションサイトページビュー数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	230,000 ビュー	267,000 ビュー	270,000 ビュー	273,000 ビュー	
実績値	264,548 ビュー				

【観光交流課】

豪商のまち松阪プロモーション事業

«事業内容»

歴史・文化・食を深堀りするセミナーや情報発信及び民間事業者・関係機関と連携した着地型観光の推進を図り、松阪の魅力を伝える誘客事業を展開する。

活動指標	豪商のまち松阪プロモーションサイトページビュー数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	9,500ビュー	9,700ビュー	9,900ビュー	10,100ビュー
実績値	—			

【観光交流課】

松阪地域定住自立圏観光連携事業

«事業内容»

定住自立圏域 1市3町で観光連携事業推進協議会を設置する。

活動指標	定住自立圏域の観光レクリエーション入込客数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	2,000,000人	3,000,000人	3,500,000人	4,000,000人
実績値	2,481,182人			

【観光交流課】

まつさか地域資源魅力発信事業

«事業内容»

Webサイト等を活用して、市の観光資源を魅力的に見せるとともに、深堀りすることで、ストーリー性を持たせた観光情報を全国に発信する。

活動指標	①サイトへのタイアップ記事掲載本数 ②観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」サイトページビュー数（R3～）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①6本 ②－	①－ ②120,000ビュー	①－ ②123,000ビュー	①－ ②126,000ビュー
実績値	①6本 ②－			

【観光交流課】

New!

アフターコロナを見据えたシティプロモーション事業

«事業内容»

コロナ収束後の国内観光を見据え、目的地として松阪を選んでもらうため、インパクトのあるシティプロモーションを展開することで、観光客誘致を図る。

活動指標	専用電子雑誌のページビュー数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	－	－	120,000ビュー	140,000ビュー
実績値	－			

施策3-⑦ 松阪牛・地域ブランドの振興

チャレンジ！10年後のめざす姿

产品想起率市区町村ランキング 全国1位

松阪牛の生産振興等により松阪牛ブランドの伝統を守り地域振興を図ります。中長期的なブランド化戦略として、松阪ブランド認定制度を活用し認知度の高い松阪牛に次ぐ特産品を発掘し、全国へ発信することで松阪市の知名度及び特産品の認知度の向上を図り、販路拡大とともに消費者の拡大に努めます。

主な取組

- ふるさと応援寄附金に関する自主サイト等を構築し、寄附金の拡大を図ります。
- 地場産品の発掘と品質向上、販路拡大に向けた取組を実施します。
- 特産品情報を集約した検索サイトを構築し、全国への特産品PRに努めます。
- 市内の特産松阪牛肥育農家を継続的に支援します。
- 国内外で特産松阪牛のPRを継続して行います。
- 松阪市茶業組合と連携し、松阪茶の生産振興に取り組みます。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
ふるさと応援寄附金の額	11億7,100万円	12億8,700万円	20億円
ふるさと応援寄附金の返礼品として「松阪牛」を選ばれた方の人数	20,366人	32,297人	35,000人
関西茶品評会（深蒸し煎茶）入賞率	30%	—	30%

【実施事業】



ふるさと特産品PR事業

«事業内容»

ふるさと納税制度（応援寄附金）を活用して松阪市に思いを寄せていただく全国の方々に特産品を贈呈する。

【地域ブランド課】

活動指標	応援寄附金額			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	15億円	20億円	20億円	20億円
実績値	12億8,700万円			

【地域ブランド課】

地域特産品ブランド戦略事業

«事業内容»

特産品の販路や需要の拡大を図るために、地場産品の自主サイト等を活用したPR及びプロモーション事業などを展開する。

活動指標	松阪ブランドの販路確立			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	23か所	25か所	25か所	25か所
実績値	—			

【農水振興課】

松阪牛まつり事業

«事業内容»

松阪肉牛共進会を中心として「松阪牛まつり」を開催し、松阪牛を広くPRするとともに、松阪牛生産地域の農林水産物の紹介や販売を行う。

活動指標	来場者数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	35,000人	35,000人	35,000人	35,000人	
実績値	—				

【農水振興課】

特産松阪牛素牛導入促進事業補助金

«事業内容»

特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を導入する市内の肥育農家に対して補助を行う。

○兵庫県産素牛導入補助…200,000円×50頭

活動指標	導入頭数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	60頭	60頭	50頭	50頭	
実績値	70頭				

【農水振興課】

松阪茶PR推進事業

«事業内容»

「松阪茶」の消費拡大等を図るため、PRイベントの開催や各種イベントへの参加を通じた普及・啓発活動を実施する。

活動指標	①市内小学生を対象としたティーバックの配布数 ②関西茶品評会（深蒸し煎茶）入賞率（R3～）				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①8,500個 ②—	①— ②30.0%	①— ②30.0%	①— ②30.0%	
実績値	①8,609個 ②—				

施策3-⑧ 雇用・勤労者福祉の充実

チャレンジ！10年後のめざす姿

市民が地元で就職でき、勤労者が働きやすいまち

求職者の状況に応じた就労支援に取り組み、地元企業においても必要な人材の確保ができるようになりますことで、地元雇用の活性化につなげます。

主な取組

- 就職マッチング支援サイトを活用し、若者の地元就職の増加に取り組みます。
- ハローワークや商工団体と連携し、障がい者の就労増加に取り組みます。
- 求職者に応じた求職活動に対する支援に取り組みます。

数値目標	現状 (年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
高校生の地元就職率	40.7% (H26~30 平均値)	41.7%	43.0%
障がい者雇用率	1.97% (R1)	2.08%	2.30%
就労の広場からつながった就職者数	36人/年 (R1)	34人／年	40人／年

【実施事業】

【商工政策課】

勤労者総合福祉推進事業費補助金

«事業内容»

市内勤労者やその家族に対する福祉の増進に寄与するため、(公財)松阪市勤労者サービスセンターが実施する事業費及び管理運営費の一部を補助する。

活動指標	補助団体登録会員数の維持			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	±0人	±0人	±0人	±0人
実績値	70人			

【商工政策課】

障がい者雇用促進事業

«事業内容»

障がい者の職業的自立を支援するために、関係団体等との連携の上、障がい者雇用の促進を図るための事業を開催する。

活動指標	障がい者雇用・就労促進フォーラム参加者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100人	100人	100人	100人
実績値	80人			

【商工政策課】



南三重地域若者地元定着推進事業

«事業内容»

県外若者のUターン就職、地元若者の地元就職及び定着など一体的な就労対策を実施するため、南三重地域就労対策協議会(松阪市以南16市町)に負担金を支出する。

活動指標	マッチング支援サイト事業所掲載件数(延べ)			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	160社	200社	220社	240社
実績値	53社			

【商工政策課】

労働一般経費	活動指標	職業相談員による職業相談件数			
	年度	R2	R3	R4	R5
«事業内容» 労働行政事務に係る一般事務経費 負担金の交付 ○交付先…松阪地域雇用対策協議会（ほか3件）	目標値	840件	840件	840件	840件
	実績値	1,075件			

政策4 人も地域も頑張る力

1 政策の基本方向

市民が生涯を通じ松阪市に住み続けていくためには、自分たちの住む地域をよく知ることで誇りや愛着を育み、文化活動やスポーツなどを通じて普段から人と人とのつながりをつくっていくことが大切です。

地域をかたちづくるのはそこに住む人であり、人々の力が発揮されることで地域の良さが十分に発揮されます。一人ひとりの力や地域の一体感を大切にし、人や地域の力が発揮されるまちづくりが求められます。そのため、住民自治協議会や市民活動団体をはじめとする地域で活躍する様々な主体との連携を深め、中山間地域の振興や社会教育の推進、文化芸術に親しむとともに、スポーツと連動したまちづくりを進めます。また、人権の尊重や性別・年齢・国籍などにとらわれない多様性のある社会をめざし、人々の心が豊かで充実した生活を送ることができるよう努めています。

2 施策別掲載事業数

No	施 策 名	総事業数	掲載事業数
①	市民活動の推進	14	2
②	中山間地域の振興	11	3
③	社会教育の推進	19	4
④	文化の振興	41	6
⑤	スポーツと連動したまちづくりの推進	22	5
⑥	人権尊重・多様性社会の推進	9	4
計		116	24

施策4-① 市民活動の推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

住民自治協議会が主体となつたまちづくり

住民自治協議会を中心に、地域と行政が協働・連携し、誇りと愛着を持てる地域づくりをめざします。

主な取組

- 住民自治協議会を中心とする地域活動の推進を支援していきます。
- 市民活動団体の支援やネットワークの拡充を図り、市民活動の活性化に取り組みます。
- 行政と地域が協働して、地域を担う人材を育成するとともに、地域資源を活用した特色ある取組を進め、地域の活性化を図ります。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
住民自治協議会の認知度	63.5%	—	80.0%
地域づくり活動への参加率	21.7%	—	40.0%
地域づくり連携グループ「げんきアップ松阪」登録数	40団体	42団体	50団体

【実施事業】

【地域づくり連携課】

住民自治協議会活動交付金
『事業内容』
 住民自治協議会が創意工夫を凝らし、地域課題を解決するための事業が安定して行えるように交付する。

活動指標	①市民アンケートにおける「住民協議会」への参加率 ②市民アンケートにおける「住民自治協議会」への参加率（R3～）				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①26.2% ②—	①— ②30.7%	①— ②40.0%	①— ②40.0%	①— ②40.0%
実績値	①— ②—				

【地域づくり連携課】

地域の元気応援事業市民活動サポート補助金
『事業内容』
 NPOなどの市民活動団体が住民自治協議会との連携や支援に取り組む優れた事業に補助する。

活動指標	市民活動サポート部門の応募数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	6団体	6団体	6団体	6団体	6団体
実績値	5団体				

施策4-② 中山間地域の振興

チャレンジ！10年後のめざす姿

中山間地域への子育て世代の新規転入世帯 50世帯

地域資源を生かした取組や情報発信の充実を図り、交流人口の増加と関係人口の創出に努め、移住者を増やしていくことで、集落の維持と地域の活性化を図ります。

主な取組

- 「まつさか移住交流センター」を拠点に、中山間地域への移住と定住の促進を図る事業を推進し、移住者・定住者を増加させます。
- 地域と行政、地域おこし協力隊が連携し、地域資源の掘り起こしと情報発信を行うとともに、地域を担う人材育成に取り組みます。
- 地域資源を生かす取組を進め、交流人口や関係人口を増やしていくことで、産業の振興を図るとともに、商工会等との連携によって雇用の確保に努めます。
- 買い物支援や住民参加型の助け合い活動などを推進し、安全に安心して暮らし続けられる地域づくりを進めます。
- 地域と協力して県立飯南高等学校の魅力化に取り組み、地域を担う人材の育成を支援します。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
空家バンク成約世帯数（累計）	57世帯	72世帯	90世帯
飯南・飯高管内施設の宿泊者数	17,128人	16,715人	17,500人
生活支援の取組	0地区	4地区	10地区

【実施事業】

【地域づくり連携課】

地域おこし協力隊活動補助金 «事業内容» 情報発信、移住促進、空家バンク事業等の活動経費に対する補助金（地域おこし協力隊3名・期間3年）	活動指標	移住定住を促進するイベントの実施			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	3回/年	3回/年	3回/年	3回/年
	実績値	7回/年			

【飯南地域振興課・飯高地域振興課】

過疎地域魅力アップ推進事業 «事業内容» 香肌峡の豊かな自然環境の整備を行い、また自然を活かしたアクティビティ等の充実を図ることにより交流人口等の増加を図り中山間地域を活性化する。	活動指標	4半期ごとの工程管理			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	4回	4回	4回	4回
	実績値	6回			

【飯南地域振興課】

田舎暮らし交流移住促進事業
«事業内容»
移住に関するイベント、地域の資源を活かした体験事業、サイクリング事業等を行う。その他香肌峡ホームページを通じ魅力を発信し交流人口等の増加を図る。

活動指標	調整企画会議と進捗管理				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	12回	12回	12回	12回	
実績値	12回				

施策4-③ 社会教育の推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

地域住民の教養が向上し、青少年の健全育成をするまち

地域住民の教養の向上や青少年の健全育成をめざします。

主な取組

- ・地域開放型図書館の利便性を向上させます。
- ・子育て世代に向けた、公民館講座を開設します。
- ・インターネットを活用した、青少年の悩み相談の普及に取り組みます。
- ・図書館の電子書籍の利用拡大を図ります。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
地域開放型図書館の利用数	4,647人	4,464人	5,000人
公民館の子育てに関連する講座数	239講座	247講座	250講座
青少年の悩み相談件数	33件	4件	50件
図書館電子書籍貸出数	2,056冊	2,827冊	3,000冊

【実施事業】

【生涯学習課】

生涯学習振興事業

«事業内容»
公民館等において、住民の生涯学習の推進のために公民館講座等を実施する。

活動指標	講座開設数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	865講座	865講座	600講座	865講座	
実績値	583講座				

【生涯学習課】

学校読書室等支援事業

«事業内容»
市内小中学校への司書を配置し、読書室の環境整備や地域ボランティアの育成などを実施する。

活動指標	図書館を使った調べる学習コンクール出点作品点数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	150点	100点	100点	100点	
実績値	31点				

【生涯学習課】

青少年センター運営事業

«事業内容»
非行化するおそれのある少年を早期発見し、その補導活動を効果的に行い、青少年の健全育成に寄与するとともに、環境浄化活動も行う。

活動指標	青少年の悩み相談件数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	50件	50件	50件	50件	
実績値	4件				

【生涯学習課】

図書館管理運営事業
«事業内容»
松阪図書館、嬉野図書館施設の指定管理委託料等。

活動指標	貸出冊数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	870,000冊	870,000冊	870,000冊	870,000冊	870,000冊
実績値	759,616冊				

施策4-④ 文化的振興

チャレンジ！10年後のめざす姿

文化活動に対する市民満足度 20% (R1年度 14.4%)

松阪市には長い歴史の中で洗練されてきた独自の文化や芸術が、まちの中に息づいています。こうした地域の文化芸術に触ることは、市民の豊かな心を育み、未来の松阪の文化芸術の担い手を育成し、まちの活性化につながるものと考えます。そのため市民一人ひとりが誇りや愛着を持ってそれらに親しみ、文化芸術活動に関わることのできる地域づくりをめざします。

主な取組

- 文化財を適切に保存管理し、地域の歴史文化にふれる機会を増やします。
- 市民の宝である史跡等を、より身近に感じられるように整備を進めます。
- 子どもたちが、文化芸術を楽しめる機会を提供します。
- 創る機会、観る機会、見せる（魅せる）機会を増やします。
- 新型コロナウイルス感染症収束後に多くの人が集えるように、文化財等を磨き上げます。
- 地域の祭りや伝統行事を継承・発展させていきます。

数値目標	現状 (年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
文化財センター・歴史民俗資料館・松浦武四郎記念館の一日当たりの入館者数（3館合計入館者数／3館合計開館日数）	101人 (H30)	46人	110人
松阪市民文化会館・コミュニティ文化センター・嬉野ふるさと会館の一日当たりの利用率（3館合計利用日数／3館合計開館日数）	78.5%(R1)	46.1%	85%
過去一年間に学校以外で文化財施設に一つ以上行ったことのある児童生徒の割合	児童58% 生徒46% (R1)	児童59% 生徒31%	児童75% 生徒60%

【実施事業】

【文化課】

市美術展覧会開催事業 «事業内容» 松阪市で唯一の公的な美術展覧会として、4部門会期2部制で開催する。またワークショップを開催し、子どもたちが美術へ関心を持つ機会を提供する。	活動指標	市美術展覧会への出品者数			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	300人	300人	300人	300人
	実績値	265人			

【文化課】

文化センター自主事業

«事業内容»
市民に、芸術文化の機会を提供する事業を行う。

活動指標	①自主事業の入場者率 ②催物の満足度（R3～）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①100% ②-	①— ②90.0%	①— ②90.0%	①— ②90.0%
実績値	①84.1% ②-			

【文化課】

松浦武四郎記念館特別企画展等事業

«事業内容»
重要文化財に指定された松浦武四郎関係資料を60日ごとに展示替えを行うほか、講座・講演会等を開催して、武四郎の優れた功績を広く紹介する。

活動指標	①記念館の入館者数（武四郎まつりを除く） ②来館者満足度（アンケート）（R3） ③記念館の1日当たりの入館者数（武四郎まつりを除く）（R4～）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①8,000人 ②- ③-	①— ②満足90%以上 ③-	①— ②- ③26人	①— ②- ③27人
実績値	①4,619人 ②- ③-			

【文化課】

旧長谷川治郎兵衛家保存整備事業

«事業内容»
専門家・学識経験者等で構成する整備検討委員会を組織し、保存のため破損箇所の抜本的な修理を実施するとともに、活用計画に応じた整備工事を実施する。

活動指標	①旧長谷川邸の入館者数 ②旧長谷川治郎兵衛家の1日当たりの入館者数（R3～）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①20,000人 ②- ③-	①— ②55人	①— ②55人	①— ②55人
実績値	①8,124人 ②-			



文化財センター施設整備事業

«事業内容»
文化財センターの施設整備。施設改修や設備更新、収蔵庫の建設を行う。

活動指標	①文化財センターの年間来館者数 ②文化財センターの1日当たりの来館者数（R4～）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①55,000人 ②- ③-	①55,000人 ②-	①— ②175人	①— ②180人
実績値	①21,342人 ②-			

【文化課】

松浦武四郎記念館交流事業

«事業内容»
松浦武四郎にゆかりある博物館施設等でパネル展示や講演会、講座等の事業を行う。

活動指標	①北海道でのイベントの参加者数（3日間） ②記念館の1日当たりの入館者数（武四郎まつりを除く）（R4～）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①— ②- ③-	①5,000人以上 ②-	①— ②26人	①— ②27人
実績値	①— ②-			

施策4-⑤ スポーツと連動したまちづくりの推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

**年間スポーツ参画人口 延べ500,000人
(H30年度スポーツ参画人口 延べ360,000人)**

スポーツを通じて地域に活力を与えるとともに、参加する人・応援する人・協力する人が同じ目標に向かって協働することにより、本市におけるスポーツ活動の魅力を高め、交流人口の増加や地域経済への波及効果などをめざし、スポーツと連動したまちづくりを進めます。

主な取組

- ・様々なスポーツ大会やイベントを開催するなど、スポーツを身近に感じ、親しめる機会を提供します。
- ・子どもたちへのスポーツ機会を充実するとともに、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します。
- ・公民連携によるスポーツイベントを開催することで、交流人口の拡大につなげます。
- ・スポーツ活動での「つながり」から好循環を生み出し、スポーツ参画人口の拡大に努めます。
- ・トップアスリートを見て学ぶ場を提供するとともに、地域の優れた選手をバックアップします。
- ・スポーツ施設を計画的に改修し、スポーツ活動に親しみやすい環境を整えます。

数値目標	現状 (年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
気軽にスポーツを行うことができる環境づくりに対する満足度	3.00／5 (R1)	—	3.10／5
公共スポーツ施設を利用している市民の割合	11.5% (R1)	—	20.0%
「みえ松阪マラソン」に対するランナーからの総合評価 (※H30の現状値はシティマラソン時の評価)	62.9点 (H30)	—	90点

【 実施事業 】

【スポーツ課】

スポーツ大会等運営事業 «事業内容» 様々なスポーツ大会・イベント等を開催し、市民がスポーツに参加する機会・場所を提供する。	活動指標	市長杯スポーツ大会の参加者数			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	4,000人	4,000人	4,000人	4,000人
	実績値	1,350人			



みえ松阪マラソン事業

«事業内容»

三重県下で唯一となるフルマラソンを開催し、松阪の魅力を全国に発信する。

【スポーツ課】

活動指標	(1)オンラインマラソン参加者数 (2)フルマラソン参加申込者数（R3～）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	(1)2,021以上 (2)－	(1)－ (2)7,000人以上	(1)－ (2)7,000人以上	(1)－ (2)7,000人以上
実績値	(1)1,935人 (2)－			

【スポーツ課】

体育施設整備事業

«事業内容»

市内の体育施設を市民が安全に利用できるよう、施設の改良や老朽化に伴う補修工事を行う。

活動指標	施設に対する利用者からの苦情件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	0件	0件	0件	0件
実績値	0件			

【スポーツ課】

阪内川スポーツ公園施設整備事業

«事業内容»

阪内川スポーツ公園体育施設を市民が安全に利用できるよう、施設の改良や老朽化に伴う補修工事を行う。

活動指標	阪内川スポーツ公園施設利用者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	65,000人	65,000人	65,000人	65,000人
実績値	46,453人	－	－	－

【スポーツ課】

中部台運動公園施設整備事業

«事業内容»

中部台運動公園を市民が安全に利用できるよう、施設の改良や老朽化に伴う補修工事を行う。

活動指標	施設に対する利用者からの苦情件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	0件	0件	0件	0件
実績値	0件			

施策4-⑥ 人権尊重・多様性社会の推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

人権が尊重され多様な生き方が100%認められるまち

市民一人ひとりの人権が尊重され性別、年齢、障がいの有無、国籍・文化や社会背景、性的指向・性自認などに関わらず、全ての人が自分らしく生きられる地域社会の実現をめざします。

主な取組

- 人権意識の高揚のため、講演会等を開催します。
- 外国人住民への母語による相談・情報提供などを行います。
- 人権擁護や自殺予防などのための相談窓口の連携、周知を図ります。
- 各種団体・企業などの政策・方針決定過程への男女共同参画を進めます。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
人権が尊重されている社会になっていると感じる市民の割合	68.4%	—	85.0%
多言語による生活情報などの提供・支援件数	7,724件	5,590件	10,000件
家庭生活において男女の地位が平等になっていると思う市民の割合	30.1%	—	35.0%

【実施事業】

【人権・多様性社会課】

人権啓発事業

«事業内容»

人権問題について理解と認識を深めていただくため、街頭啓発、人権を考えるパネル展、講演会、映画会、コンサート、交流イベント、養成講座などを開催する。

活動指標	人権講演会参加者満足度				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%
実績値	83.1%				

【人権・多様性社会課】

地域自殺対策強化事業

«事業内容»

相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する研修会を行う。また、自殺予防週間・自殺対策強化月間に、街頭啓発、パネル展、合同相談会等を行う。

活動指標	①自殺者数 ②メンタルパートナー養成講座参加者数（R3～）				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①26人以下 ②－	①－ ②300人	①－ ②300人	①－ ②300人	①－ ②300人
実績値	①30人 ②－				

【人権・多様性社会課】

生活オリエンテーション事業

«事業内容»

市庁舎本館1階口ビーにフィリピン語とポルトガル語の通訳者を配置し、外国人住民に対し母語等による生活情報等の提供・説明や窓口業務の支援を行う。

活動指標	通訳、翻訳対応件数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	8,000件	8,000件	9,000件	10,000件	
実績値	5,590件				

【人権・多様性社会課】

男女共同参画行政推進事業

«事業内容»

男女共同参画社会づくりのため、各種事業を実施し市民啓発を図るとともに、市民参画を支援する。

活動指標	男女共同参画松阪フォーラム参加者満足度				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	
実績値	—				

政策5 安全・安心な生活

1 政策の基本方向

南海トラフ巨大地震や近年の異常気象による水害といった自然災害への備えはもとより、交通事故や犯罪など市民の日常生活は様々な危機にさらされています。

市民意識調査の結果からも、市民が最も重要と考える施策として「交通安全対策」「防災対策」「防犯対策」「浸水対策」が挙げられており、安全・安心に生活を送ることができる環境を整えることが重要視されています。

そのため、ハード・ソフトの両面から防災・交通安全・防犯対策を推進するとともに、関係機関及び団体との連携をさらに深めることにより、市民が安全・安心に生活を送ることができるまちづくりを進めます。

また、松阪市国土強靭化地域計画と整合を図りながら、強靭な地域をつくり上げていきます。

2 施策別掲載事業数

No	施 策 名	総事業数	掲載事業数
①	交通安全対策の充実	7	4
②	防犯対策と消費者保護の充実	6	6
③	防災・危機管理対策の充実	15	7
④	消防力の充実	20	2
⑤	浸水対策の充実	22	8
計		70	27

施策5-① 交通安全対策の充実

チャレンジ！10年後のめざす姿

交通事故死者数ゼロ

子どもや高齢者等が安心して通行できる道路の整備を進め、地域や行政、関係機関が一体となって連携し、様々な交通安全対策に取り組みます。

主な取組

- 交通事故が多発している道路や交差点における区画線の引き直し等、道路の安全性を高める整備を進めます。
- 交通ルールの遵守と交通マナーの向上を推進する啓発活動を実施していきます。
- 地域と連携しながら全ての年代に対し、その年代に応じた交通安全教育及び対策を実施していきます。
- 高齢ドライバー向けの安全運転講習を実施していきます。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
交通事故死傷者数（1月～12月）	334人	283人	289人
交通マナーが悪いと感じる市民の割合	41.6%	—	30.0%
交通安全対策の整備に対する市民満足度	2.55／5	—	2.70／5

【実施事業】

【建設保全課】

交通安全対策施設整備事業
『事業内容』
交通安全施設の整備及び交通事故多発危険箇所の施設整備工事を行う。

活動指標	安全な道路環境の整備を図る交通安全対策実施箇所数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100箇所	100箇所	100箇所	100箇所	100箇所
実績値	86箇所				

【地域安全対策課】

交通安全啓発事業
『事業内容』
交通事故だけでなく交通事故そのものを抑止するため、交通ルールの遵守や交通マナーの向上を図り、自己防衛意識を高揚させる啓発活動を実施する。

活動指標	交通安全啓発延べ人数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	7,000人	7,000人	7,000人	7,000人	7,000人
実績値	5,714人				

【地域安全対策課】

交通安全教育推進事業
『事業内容』
幼児から高齢者まで、年齢に応じた交通安全教室を実施する。また、自己防衛意識の高揚を目的とした交通安全教室を実施する。

活動指標	交通安全教室延べ参加者数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	18,000人	18,500人	19,000人	19,500人	
実績値	8,889人				

超高齢**高齢ドライバー運転能力自己診断事業****«事業内容»**

高齢者による交通事故を防止するため、自分の運転操作を見直したり、免許返納を考える機会にしてもらう「高齢ドライバードラレコ運転診断」を実施する。

【地域安全対策課】

活動指標	ドラレコ運転診断受講者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	60人	60人	60人	60人
実績値	28人			

施策5-② 防犯対策と消費者保護の充実

チャレンジ！10年後のめざす姿

犯罪・悪質商法による被害者数ゼロ

松阪市の刑法犯認知件数は減少傾向にあるものの、自転車盗など身近な犯罪は、依然として発生していることから、今後も地域や関係団体と連携した防犯対策を進めます。また、近年増加している悪質商法については消費生活相談の充実・強化により持続的な消費者啓発を行うなど、被害件数の減少に取り組みます。

主な取組

- 防犯カメラの設置費用等を補助し、地域の防犯や治安の向上を図ります。
- 犯罪被害者等に対し、関係機関と連携し支援を実施します。
- 防犯意識の向上に取り組み、地域や関係団体とともに防犯対策を進めます。
- 消費生活センターの情報提供や相談体制の充実・強化に取り組みます。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
刑法犯認知件数（自転車盗）（1月～12月）	165件	93件	130件
特殊詐欺件数（1月～12月）	7件	8件	5件
消費生活センター相談件数	1,266件	1,343件	1,350件
消費生活センター解決度	98.6%	98.5%	99%

【実施事業】

【商工政策課】

消費生活関連事業	活動指標	消費生活出前講座開催回数			
	年度	R2	R3	R4	R5
『事業内容』 悪質商法の手口や被害に関する情報提供と消費者相談窓口の充実・強化を行う。 多重債務対策としての庁内ネットワーク体制の強化、市民への啓発活動を行う。	目標値	24回	24回	24回	24回
	実績値	7回			

【地域安全対策課】

安全・安心なまちづくり推進事業	活動指標	安全・安心施策推進協議会等の開催回数			
	年度	R2	R3	R4	R5
『事業内容』 「安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画」に基づき、学校や地域と連携した安全啓発活動等を実施する。	目標値	2回	3回	3回	3回
	実績値	2回			

【地域安全対策課】

防犯対策事業 «事業内容» 松阪警察署や松阪地区生活安全協会等の関係機関等と連携を図りつつ、持続的な防犯啓発活動を行い、安全で安心なまちづくりを推進する。	活動指標	防犯啓発活動等の開催回数			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	12回	14回	14回	14回
	実績値	9回			

【地域安全対策課】

防犯カメラ設置補助金 «事業内容» 防犯カメラ購入及び設置費用の2分の1（上限10万円）を補助する。	活動指標	防犯カメラの設置台数			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	10台	10台	10台	10台
	実績値	17台			

【地域安全対策課】

犯罪被害者日常生活支援事業 «事業内容» 日常生活の一端を支援することにより、犯罪被害者等の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図る。	活動指標	犯罪被害者への支援件数			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	1件	0件	0件	0件
	実績値	0件			

【地域安全対策課】

超高齢 特殊詐欺等被害防止機器購入補助金 «事業内容» 被害を受けやすい65歳以上の方を対象に、特殊詐欺等の被害防止を目的に製造された機器(電話機含む)の購入費用の2分の1（上限8千円）を補助する。	活動指標	特殊詐欺等被害件数			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	—	5件	4件	4件
	実績値	—			

施策5-③ 防災・危機管理対策の充実

チャレンジ！10年後のめざす姿

災害による犠牲者ゼロ

持続的防災啓発と地域の防災体制の強化を行い、「自助」と「共助」の意識を高めるとともに、計画的な防災対策により、災害に強い安全なまちづくりを進め、災害時的人的被害ゼロをめざします。

主な取組

- 津波避難タワー等、新たな避難場所の確保を行います。
- 地区防災計画の策定支援を行います。地域での出前講座などの機会を利用し、計画の必要性を伝え、より多くの地区に着手いただけるよう啓発に努めます。
- 関係部局と連携し、感染症対策を盛り込んだ避難所運営マニュアル等を作成し、備蓄品の拡充を行い災害の備えとします。
- 市民一人ひとりの防災意識を高めるため、「防災の日」の制定など様々な防災啓発に取り組みます。
- 地域の「共助」の仕組みを構築するため、自主防災組織と消防団が連携し、地域防災体制を強化します。
- 地震や津波から市民の命を守るため、住宅の耐震化など地震対策の強化を行います。
- 避難行動要支援者名簿の避難支援等関係者への提供を進め、要支援者への支援体制の構築を進めます。
- 緊急時には、避難所開設情報を防災無線等で情報提供するとともに、電気や水道等のライフライン情報等については、市ホームページにて情報発信を行います。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
災害に対する備えをしている市民の割合	41.4%	43.4%	50.0%
市の防災対策への市民満足度	2.82／5	—	3.00／5
木造住宅耐震診断の受診割合（累計）	26.7%	29.5%	40.0%
地区防災計画の策定（累計）	5地区／43地区	7地区／43地区	22地区／43地区

【実施事業】

【防災対策課】

防災啓発事業

«事業内容»

災害時における市民一人ひとりの「自助」の重要性を理解してもらうための啓発を行う。また、幼保・小中学校を対象とした段階的な防災教育・啓発を行う。

活動指標	防災出前講座への女性参加率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
実績値	47.5%			

【防災対策課】

一般木造住宅耐震診断事業

«事業内容»

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の無料耐震診断を実施する。また、業務委託により耐震補強啓発の戸別訪問を実施する。

活動指標	耐震診断の受診戸数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	450戸	300戸	300戸	300戸
実績値	346戸			

【防災対策課】

一般木造住宅耐震補強等事業費補助金

«事業内容»

耐震補強が必要と判断された木造家屋の補強工事に際し、補強設計費用及び補強工事費用、同時施工リフォーム費用、除却費用の補助を実施する。

活動指標	耐震施策（除却含む）事業の補助件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	200件	150件	150件	150件
実績値	180件			

【防災対策課】

高齢者世帯家具等転倒防止支援事業

«事業内容»

大きなタンス等の家具の転倒防止を自力で出来ない高齢者等の世帯に作業員を派遣して転倒防止の金具等を取付る。

活動指標	家具固定実施件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	50戸	50戸	50戸	50戸
実績値	25戸			

【防災対策課】

災害用備蓄管理事業

«事業内容»

災害用備蓄品として、アレルギー対応非常食、保存水、毛布等を購入し、本庁及び振興局、各学校等にて保管する。

活動指標	①非常食の備蓄率 ②災害用備蓄品配備計画に基づく備蓄率（R3～）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①100.0% ②-	①- ②100.0%	①- ②100.0%	①- ②100.0%
実績値	①100.0% ②-			

【防災対策課】

地域防災活動推進助成金

«事業内容»

地域防災力の向上を図るため、住民自治協議会・既存の自主防災組織等に対し、平常時の活動や訓練等に関する助成を行う。

活動指標	助成金交付団体数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	20団体	20団体	20団体	20団体
実績値	13団体			

【防災対策課】

防災行政無線整備事業

«事業内容»

地域住民等へ迅速に防災情報を伝達する通信手段を確保するため、防災無線（デジタル同報系）の計画的な整備を実施する。

活動指標	防災行政無線の稼働率				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
実績値	100.0%				

施策5-④ 消防力の充実

チャレンジ！10年後のめざす姿

災害による犠牲者ゼロ

大規模災害等に備えるため、地域に密着している消防団を中核とした防災体制を強化し、災害による犠牲者ゼロをめざします。

主な取組

- 防災資機材等の備蓄やヘリポート等を備えた防災拠点の整備について検討します。
- 資機材の整備を進め、消防団を中核とした防災体制の強化を図ります。
- 耐震性貯水槽を計画的に設置・更新していきます。
- 消防団員が活動しやすい環境を整備するため、消防団協力事業所の認定を進めます。
- 消防団員を適正配置するため、現団員数を確保しつつ組織の再編について検討を進めます。
- 新型コロナウイルス感染症対策として消毒液等の感染対策物品を各消防団車庫に配置するとともに、業務継続計画や感染予防対策を消防団員へ周知徹底します。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
消防団員数	1,293人	1,251人	1,293人
消防団協力事業所の認定数	30事業所	30事業所	34事業所
耐震性貯水槽数	157基	161基	161基

【実施事業】

【消防団事務局】

小型動力ポンプ付積載車等購入事業
『事業内容』
分団配備の老朽化した小型動力ポンプ付積載車等を年次計画に基づき更新する。

活動指標	火災等の災害対応率				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
実績値	100.0%				

【消防団事務局】

消防団防災資機材等整備事業
『事業内容』
○活動服等の被服の更新
○活動用合羽の更新

活動指標	消防団員貸与物品の貸与率				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
実績値	100.0%				

施策5-⑤ 浸水対策の充実

チャレンジ！10年後のめざす姿

総合雨水対策による床上浸水被害ゼロ

中小河川の改修や市街地の雨水対策の推進及び、排水ポンプや樋門の適正な管理、運転など、総合的な雨水対策によって浸水被害から市民を守り、安全・安心なまちをめざします。

主な取組

- ・河川改修による堤防・護岸の整備、河道に堆積する土砂の撤去などの整備を行います。
- ・雨水排水ポンプの改築・更新、雨水排水路の整備を計画的に進めます。
- ・県と協力して、三渡川、百々川、名古須川、愛宕川流域の床上浸水被害ゼロをめざします。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
浸水対策事業に対する市民満足度	2.77／5	—	2.90／5
排水ポンプ及び樋門（15施設）の大雨時の稼働率	100%	100%	100%

【実施事業】

【建設保全課】

樋門・樋管等管理事業 『事業内容』 国管理樋門等(14)、県管理樋門等(74)、市管理排水ポンプ等(8)の管理委託及び施設の維持修繕経費等	活動指標	樋門管理者等からの不具合に関する報告や修繕要望を受けた際の対応率			
年度	R2	R3	R4	R5	
目標値	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
実績値	100.0%				

【土木課】

浸水対策事業 『事業内容』 台風や集中豪雨時における浸水被害から地域住民の生命と財産を守るため、排水路や排水ポンプ場等の整備を実施する。	活動指標	①河川及び排水路の整備延長 ②雨水ポンプ場整備箇所数（R4～）			
年度	R2	R3	R4	R5	
目標値	①200m ②—	①210m ②—	①— ②1箇所	①— ②3箇所	
実績値	①379m ②—				

【土木課】

総合雨水対策10か年戦略事業 『事業内容』 三渡川、百々川、名古須川、愛宕川の各流域において床上浸水被害の軽減を図るため、松阪地区浸水対策検討会で計画する河川改修工事及び雨水整備工事を実施する。	活動指標	事業着手箇所数			
年度	R2	R3	R4	R5	
目標値	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	
実績値	2箇所				

【土木課】

河川改良単独事業

«事業内容»

地域住民の生活環境に密接に関連する中小河川の改修事業の推進と河川の整備を行う。

活動指標	年間の整備延長			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	200m	130m	20m	150m
実績値	285m			

【上下水道総務課】

都市下水路管理運営事業

«事業内容»

都市下水路施設の維持管理運営経費
(宮町ポンプ場外5機場、管理道路を含む導水路、山室都市下水路調整池)

活動指標	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場及び都市下水路等の維持管理			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ
実績値	発生ゼロ			

【上下水道総務課】

都市下水路施設整備事業

«事業内容»

宮町ポンプ場、大口ポンプ場、沖スポンプ場、外五曲排水機場及び中川東部・西部排水機場の点検整備を行い、新愛宕川雨水管線等の導水路等の維持管理を行う。

活動指標	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場のエンジン点検整備及び導水路の維持管理			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ
実績値	発生ゼロ			

【上下水道総務課】

雨水施設ストックマネジメント事業

«事業内容»

市内6箇所のポンプ場施設の計画的な整備工事を行う。

活動指標	長寿命化計画達成率 (対策済みのポンプ場/対策すべきポンプ場)			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	45.0%	55.0%	66.0%	69.0%
実績値	45.3%			

【上下水道総務課】

ポンプ場築造事業

«事業内容»

ポンプ場の計画的な整備工事（土木・機械・電気設備の増設工事）を実施する。

活動指標	築造計画達成率 (築造済みのポンプ場/築造すべきポンプ場)			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	79.0%	83.0%	96.0%	100.0%
実績値	73.4%			

政策6 快適な生活

1 政策の基本方向

市民意識調査の結果において、「自然環境に恵まれている」が市民の感じる松阪市の良いところの上位にきています。この松阪市の良さを多くの人で分かち合うとともに、この財産を次世代に引き継いでいくことが大切です。

その上で、快適な生活環境を実現するためには、この豊かな自然を身近に感じることができつつも、日常生活に密接に関わる上下水道、道路などが整備された快適なまちであることが必要です。

そのために、市民が環境にやさしい生活をするとともに、都市基盤の重要なインフラである道路や上下水道、憩いの場としての公園を整備し、また、新たな視点に立った公共交通への取組や、市民、関係機関と連携しながら3Rを推進していくなど、環境にやさしいまちづくりを進めます。

2 施策別掲載事業数

No	施 策 名	総事業数	掲載事業数
①	自然と生活の環境保全	58	3
②	資源循環型社会の推進	24	4
③	地域公共交通の充実	3	3
④	都市空間・住環境の整備	32	11
⑤	道路等の整備	26	10
⑥	上下水道の整備	18	5
計		161	36

施策6-① 自然と生活の環境保全

チャレンジ！10年後のめざす姿

環境にやさしい行動を実践する市民100%のまち

一人ひとりが環境問題を「自分のこと」として捉え、みんなで地球にやさしい生活をすることで、空気などがきれいで、豊かな自然を身近に感じることができるまちをめざします。

主な取組

- 省エネ等の環境にやさしい行動の普及啓発に取り組みます。
- 子どもたちの環境学習を推進します。
- 生活排水を処理する施設を地域の実情に応じて整備していくとともに、生活排水をきれいにするための啓発活動を行います。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
1人1日当たりエネルギー消費量（電気）を4年間、基準値以下に維持する。 ※基準値：7.25kWh/人・日（松阪市環境基本計画に規定）	基準値以下 (7.17kWh/人・日)	基準値超過 (7.43kWh/人・日)	4年間、基準値以下を維持する
生活排水処理施設整備率 ※松阪市生活排水処理基本計画に変更があった場合は、変更後の数値を目標値とします。	88.7%	91.1%	93.0%

【実施事業】

【環境課】

環境啓発活動事業

活動指標	エネルギー使用量（電気）を現状より増やさない。			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	7.25kWh/ 人・日	7.25kWh/ 人・日	7.25kWh/ 人・日	7.25kWh/ 人・日
実績値	7.43kWh/ 人・日			

New!



温暖化対策調査等事業

【環境課】

«事業内容»

省エネ等の環境にやさしい行動の普及、動物愛護意識の高揚等を図るための啓発活動を行う。

活動指標	年度内の業務進捗率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	—	100.0%	—
実績値	—			

【上下水道総務課】

浄化槽設置整備事業補助金

«事業内容»

住宅のくみ取り槽又は単独処理浄化槽を撤去し、合併処理浄化槽を設置する費用の一部を補助する。

活動指標	汚水処理人口普及率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	89.1%	90.4%	92.0%	93.0%
実績値	91.1%			

施策6-② 資源循環型社会の推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

ムダなく資源が循環しているまち（資源化率 24%）

3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進によって循環型社会の構築をめざします。

主な取組

- 新最終処分場の施設整備を進めます。
- 循環型社会の構築をめざし、3Rの推進、環境教育、啓発の推進に取り組みます。
- 不法投棄防止監視パトロールの強化、啓発を広域的に行います。
- ごみ集積所などの施設整備について支援を行います。
- 家庭系ごみの徹底した分別の啓発に取り組みます。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
家庭系ごみ(集団回収を含む)1人1日当たりのごみ排出量	719g	734g	684g
廃棄物(ごみ)対策の整備に満足している人の割合	22.7%	—	28.0%
資源化率(総ごみ量のうち総資源化量の占める割合)	10.7%	10.5%	13.1%

【実施事業】

【清掃事業課】

塵芥収集事業

«事業内容»

ごみ収集事業全般に係る経費（事業運営委託料、その他
の委託料、燃料費、修繕料、賃借料、維持管理経費ほか）。

活動指標	家電四品目の不法投棄処理台数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100台以下	95台以下	90台以下	85台以下	
実績値	93台				

【清掃事業課】

廃棄物集積所設置補助金

«事業内容»

廃棄物集積施設・集積容器の新設又は建替事業費の1/2
を補助する。1箇所につき100,000円が上限。又、修繕
事業費の1/2を補助する。1箇所につき25,000円が上
限。

活動指標	ごみの散乱についての問い合わせ件数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	28件以下	26件以下	26件以下	26件以下	
実績値	34件				

【清掃事業課】

ごみ減量対策事業

«事業内容»

小学生用小冊子の作成、ごみ減量啓発イベントや講座の
実施等ごみ減量の啓発を行う。

活動指標	ごみ減量のための啓発講座開催数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	30件	30件	30件	30件	
実績値	10件				



新最終処分場施設整備事業

«事業内容»

クリーンセンターで燃えないごみを処理した際に出る破碎残渣、土砂、がれき、ブロックなどの直接埋立物を処分する新最終処分場を整備する。

【清掃施設課】

活動指標	①部局長の実行宣言に掲げる清掃政策課の宣言に対する評価 ②業務の進捗状況に対する評価（R3～）			
	年度	R2	R3	R4
目標値	①A ②-	①- ②S	①- ②A	①- ②A
実績値	①A ②-			

施策6-③ 地域公共交通の充実

チャレンジ！10年後のめざす姿

みんなでまもり・そだて・つながる公共交通

効率性の高い移動手段の確保を図るとともに、地域特性、資源を生かし、持続可能な移動手段の構築を進めます。

主な取組

- 交通弱者のニーズに対応した新たなコミュニティ交通のあり方を検討し、具体化します。
- 交通空白地では住民自治組織が主体となり、持続可能なコミュニティ交通を構築することを支援します。
- 利用者アンケートを実施し、既存路線の見直しにつなげます。
- 利用促進のための啓発活動に取り組みます。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
鉄道、路線バスとコミュニティバスの結節点数	21か所	24か所	25か所
住民が主体となってコミュニティ交通を導入した地域	1地域	1地域	3地域
住民1人あたり公共交通機関年間利用回数	7.95回	6.23回	8.00回

【実施事業】

【商工政策課】

地域公共交通システム事業	活動指標	住民1人あたり公共交通年間利用回数			
«事業内容»	年度	R2	R3	R4	R5
鈴の音バス、黒部・東、機殿・朝見、嬉野、三雲、飯南、飯高波瀬森、松尾地区の各地域のコミュニティ交通運行委託料（ほか）。	目標値	8.00回	8.00回	8.00回	8.00回
	実績値	6.23回			

【商工政策課】

地域公共交通システム事業	活動指標	補助金交付団体数			
«事業内容»	年度	R2	R3	R4	R5
地域住民が組織する団体が主体となって運営するコミュニティ交通の運行経費の赤字分に対して補助する。	目標値	2団体	2団体	2団体	2団体
	実績値	1団体			

【商工政策課】

超高齢社会交通弱者対策調査検討事業	活動指標	飯高管内の移動手段再編進捗率			
«事業内容»	年度	R2	R3	R4	R5
交通弱者が買い物や通院など外出しやすくなるよう、既存公共交通機関だけでなく、地域にある輸送資源を有効活用した移動手段の確保について調査、検討する。	目標値	—	70.0%	100.0%	—
	実績値	—			

施策6-④ 都市空間・住環境の整備

チャレンジ！10年後のめざす姿

誰もが安心して心豊かに暮らせる魅力あるまち

人口減少や高齢化が進むなか、安心して居住ができ、かつ、松阪らしい景観や地域の特性を生かした都市空間・住環境を整備することで、人々の活気があふれるまちの実現をめざします。

主な取組

- 「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画に位置付けた松阪駅西地区複合施設設計画を進めます。
- 景観計画で定めた景観重点地区（候補）のうち、独自のまちなみルールを協議している地区において、景観重点地区の指定に向けた取組を進めます。
- 市民一人当たりの公園面積が全国水準となるよう、計画的に松阪市総合運動公園の整備を進めます。
- 健康遊具の設置や今後的小規模公園のあり方などを検討し、幅広い年代の市民が安心して気軽に公園を利用できるよう、遊具など施設の管理・整備に取り組みます。
- 空き家の状態に即して、利活用の推奨や除却の支援に取り組みます。
- 具体的な長期計画を策定し、集約化に向けて老朽化した市営住宅からの住替えを進めます。

数値目標

	現状 (年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
住環境の整備に対する市民満足度	3.17／5（R1）	—	3.30／5
公園・緑地の整備に対する市民満足度	3.10／5（R1）	—	3.20／5
「住めない空家（C判定）※」として判定された空家等数 (累計) ※H30年実施 空家等実態調査における判定基準	758軒（H30）	668軒	660軒
老朽化住宅からの住替え件数（累計）	39戸（R1）	58件	83戸

【 実 施 事 業 】

【建築開発課】

空家等対策事業

《事業内容》

「松阪市空家等対策計画」に基づき、空家等に関する対策を総合的かつ計画的に行う。また、有識者等による空家等対策協議会の事務局業務を行う。

活動指標	相談処理率（処理件数/相談件数）				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	
実績値	88.1%				



不良空家等除却促進補助金

«事業内容»

倒壊の危険性が高く、そのまま放置すれば周辺の住環境に悪影響を及ぼすおそれのある不良空家等の所有者等が行う空家の除却に要する費用を補助する。

【建築開発課】

活動指標	補助件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	24件	24件	24件	24件
実績値	23件			



中心市街地空家等解消リセット推進事業

«事業内容»

中心市街地エリア（約170ha）内の空家の減少、空地（跡地）の流通促進を推進するため、エリア内の空家等所有者へ除却補助金や助成金等による支援を行う。

【建築開発課】

活動指標	空家等削減数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	24軒	25軒	25軒
実績値	—			

New!

まちなか空家流通促進補助金

«事業内容»

松阪市まちなか空家利活用促進制度に登録された空家を対象に、所有者に対して空家を売買する際に必要となる費用の一部を成約時に補助する。

【建築開発課】

活動指標	補助件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	—	10件	10件
実績値	—			

【住宅課】

市営住宅管理運営事業

«事業内容»

市営住宅及び諸施設の管理ならびに入退去事務、使用料の徴収、不正入居、悪質滞納者への対応、老朽化した市営住宅の用途廃止に取り組む。

活動指標	Ⓐ現年度家賃徴収率の向上 Ⓑ市営住宅老朽化対策としての住替え			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	Ⓐ98% Ⓑ11戸	Ⓐ98% Ⓑ8戸	Ⓐ98% Ⓑ8戸	Ⓐ98% Ⓑ10戸
実績値	Ⓐ99% Ⓑ19戸			

【住宅課】

公営住宅ストック改善事業

«事業内容»

長期的な活用を図るべき住棟及び諸施設において、耐久性の向上や、躯体への影響の低減、維持管理の容易性向上の観点から予防保全的な改善を行う。

活動指標	屋上防水、外壁改修、給水システム(受水槽)改修			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	9棟	9棟	11棟	9棟
実績値	9棟			

【住宅課】

市営住宅解体事業

«事業内容»

市営住宅及び諸施設の解体工事を実施する。

活動指標	老朽化市営住宅の解体			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	3棟	3棟	8棟
実績値	—			

【都市計画課】

都市景観推進事業

«事業内容»

景観計画、景観条例に基づく届出制度の運用や景観重点地区の指定、普及啓発事業等により良好な景観形成を推進する。景観審議会では市長の諮問に応じ審議する。

活動指標	まつさか景観絵画コンクール作品応募者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	500人	500人	500人	500人
実績値	530人			

【都市計画課】



中心市街地整備事業

«事業内容»

松阪駅西地区複合施設計画、整備を図る。

活動指標	①「事業者の公募」などの検討に向けた事業者ヒアリング業者数 ②工程計画における達成率（R5）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①5社 ②－	①5社 ②－	①2社 ②－	①－ ②100%
実績値	①17社 ②－			

【土木課】

都市公園整備事業

«事業内容»

都市公園施設の整備工事。

活動指標	四阿建て替え			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	1棟	1棟	1棟	1棟
実績値	1棟			

New!

公園施設長寿命化対策支援事業

«事業内容»

公園施設の長寿命化計画を作成し、遊戯施設・トイレ等の改築を行う。

活動指標	長寿命化計画作成			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	－	－	1業務	1業務
実績値	－			

施策6-⑤ 道路等の整備

チャレンジ！10年後のめざす姿

安全で快適な道路のあるまち

市民の生活に必要不可欠な生活基盤である道路及び橋りょうの整備、維持管理を行うことにより、市民が安全安心で快適な生活ができるまちづくりを進めます。

主な取組

- 安全で快適な道路環境が保てるよう地域と対話しながら計画的な維持管理を行っていきます。
- 自治体総合アプリ（松阪ナビ）での道路通報アプリを活用し、修繕が必要な道路箇所をいち早く修繕することで予防保全に努め、維持修繕コストの軽減を図ります。
- 橋りょうは耐震補強対策と予防保全的な修繕対策の両輪で長寿命化を進めます。
- 広域幹線道路に市内幹線道路などの計画的な整備を継続して実施します。
- 緊急車両の進入路や通学路など狭い道路の解消のための支援や整備を行います。
- 交通量の多い通学路では、歩道の新設や交差点改良などの道路整備を進め、松阪市交通安全プログラムの充実を図ります。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
主要な認定市道のパトロールに基づいた路面補修率	—	100%	100%
道路の整備に対する市民満足度	2.74／5	—	2.90／5
橋りょう点検に基づき修繕を行う橋りょう数（累計）	10橋	23橋	98橋

【実施事業】

【建設保全課】

道路維持修繕事業

«事業内容»

市管理道路の老朽化した施設の修繕、歩道の段差解消、局部的な歩道幅確保等の整備を行う。地元自治会等へ原材料を支給し地域活動を支援する。

活動指標	要望に対する実施達成率				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%
実績値	65.0%				

【建設保全課】

New!



緊急輸送道路等舗装維持修繕事業

«事業内容»

緊急自然災害防止対策事業債を活用し、修繕計画を基に緊急輸送道路を優先して舗装の打替えを行う。

活動指標	緊急輸送道路等舗装維持修繕の延長				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	—	2 km	2 km	
実績値	—				



狭あい道路整備促進補助金

«事業内容»

都市計画区域内に存在する狭あい道路の拡幅整備促進のため、建築主等に測量及び分筆登記費用を助成し、土地の寄附に対する報償金の補助を行う。

【建築開発課】

活動指標	補助件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	40件	36件	40件	40件
実績値	38件			



狭あい道路整備促進事業

«事業内容»

「狭あい道路整備促進補助金」が活用された道路について、道路拡幅のために道路後退用地等を整備する。

【建築開発課】

活動指標	拡幅整備件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	25件	40件	36件	40件
実績値	29件			

【土木課】

道路整備単独事業

«事業内容»

幅員の狭い生活道路や通学路、または緊急自動車が通行不能な路線について、防災対策、交通安全対策上の整備促進を図る。

活動指標	事業完了予定路線数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	7路線	6路線	3路線	4路線
実績値	7路線			



地方創生道整備事業

«事業内容»

市内や津方面より木材流通拠点施設への輸送道路として安全性・信頼性を確保するため、伊勢寺小野上野線・曲西沖牛草線の道路改良工事を実施する。

【土木課】

活動指標	期末の事業進捗率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	21.0%	45.0%	72.0%	93.0%
実績値	21.0%			

【土木課】

星合舞出線道路改良事業

«事業内容»

県道三雲久居線、県道嬉野津線、国道23号線、中勢バイパスのハーフインターを結び、道路ネットワークの構築を行う。

活動指標	期末の事業進捗率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	75.0%	76.0%	83.0%	100.0%
実績値	58.0%			



橋りょう長寿命化事業

«事業内容»

市道橋の予防保全に向けて、橋りょう点検、長寿命化修繕計画を策定し、同計画に基づき修繕工事を行うとともに、幹線道路などにかかる橋りょうの耐震補強を実施する。

【土木課】

活動指標	橋りょうの直営点検数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	200橋	320橋	320橋	111橋
実績値	315橋			

【土木課】

根木御麻生園線道路改良事業	活動指標	期末の整備率			
«事業内容»	年度	R2	R3	R4	R5
国道166号と県道御麻生園豊原線を結ぶ重要路線について、山腹崩壊などの災害を未然に防止するため、道路改良工事を実施する。	目標値	—	23.0%	66.0%	100.0%
	実績値	—			

【土木課】

東出線道路改良事業	活動指標	期末の整備率			
«事業内容»	年度	R2	R3	R4	R5
指定避難所である小学校への安全なアクセス道路になるよう道路改良を実施する。	目標値	—	35.0%	57.0%	78.0%
	実績値				

施策6-⑥ 上下水道の整備

チャレンジ！10年後のめざす姿

未永く市民に信頼され続ける安全で安定した水道事業と下水道の整備が進むまち

(上水道の整備に対する市民満足度 4.00／5 下水道の整備に対する市民満足度 3.50／5)

生活に直結する重要なライフラインである水道施設の耐震化を進め、災害による施設被害を最小限にすることで給水を早期復旧させることや、汚水を適正に処理して公共用水域の水質を守ることで、安定した生活環境を確保していくことをめざします。

主な取組

- 水道管路の耐震化と老朽管の更新を進めます。
- 安全安心な水道水の安定供給を行います。
- 水道施設（送水ポンプ場）の統廃合を進めます。
- 公共下水道整備の推進と水洗化の促進を行います。
- 全体計画に基づいて公共下水道整備事業を行います。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
水源の水質事故件数	0件	0件	0件
基幹管路の耐震適合率	37.2%	37.6%	38.2%
下水道普及率	58.2%	59.1%	67.1%
水洗化率	79.4%	79.6%	81.1%

【実施事業】

【上下水道総務課】

管路新設事業

«事業内容»

管路のループ化や配水池統合のための管路整備を行う。

活動指標	配水支管の整備延長				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	300m	300m	300m	300m	300m
実績値	300m				

【上下水道総務課】

老朽施設更新事業

«事業内容»

老朽化している上水道施設の設備更新等を行う。

活動指標	老朽化を原因とするトラブル発生件数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ
実績値	発生ゼロ				

【上下水道総務課】

老朽管更新事業

«事業内容»

老朽化した水道管を耐震性のあるダクタイル鋳鉄管などに布設替をする。

活動指標	基幹管路の整備延長			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	60m	60m	300m	100m
実績値	98m			

【上下水道総務課】

関連公共下水道事業

«事業内容»

下水道の未普及解消を目指した汚水管渠工事、浸水被害軽減を目指した雨水管渠工事及び測試を実施する。

活動指標	(A)下水道普及率 (B)汚水整備面積			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	(A)60.8% (B)45.6ha	(A)62.5% (B)48.2ha	(A)63.2% (B)66.0ha	(A)67.1% (B)74.9ha
実績値	(A)59.1% (B)39.9ha			

【上下水道総務課】

水洗化促進事業

«事業内容»

- 水洗化補助金の交付
- 水洗化に関する融資あっせんと利子補給の補助金
- 下水道への接続に関する啓発のためシルバー人材センターへの委託

活動指標	水洗化率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	79.5%	80.1%	80.7%	81.1%
実績値	79.6%			

政策7 市民のための市役所

1 政策の基本方向

人口減少、少子高齢化、自然災害や新型コロナウイルス禍による社会情勢の変化など多様化する市民ニーズに対応するためには、市民への積極的な双方向を意識した情報発信を行うことにより、市民の行政への理解と関心を深め、市民参加や民間活力の導入を促し、市民目線の行政運営と市民にとって利用しやすいと感じてもらえる窓口機能の利便性の向上を図り、更に市民のための市役所を追求していきます。

また、職員一人ひとりの経営感覚と政策形成能力の向上を図り、PDCAサイクルにより限られた資源の「選択と集中」を行い、計画的で健全な行財政運営をめざします。

2 施策別掲載事業数

No	施 策 名	総事業数	掲載事業数
①	行政サービスの充実	42	2
②	確かな行政サービスの提供	27	3
③	公民連携の推進	他施策の事業と重複	19
④	市民との情報共有	8	1
⑤	健全な財政運営	38	2
計		115	27

※「7-③公民連携の推進」は他の施策と事業が重複するため、総事業数は計上していません。

施策7-① 行政サービスの充実

チャレンジ！10年後のめざす姿

多様なニーズに対応できる市役所

市民にとって本当に必要な行政サービスとは何か、社会情勢や市民ニーズの変化に対応した行政サービスを提供します。

主な取組

- 住民異動等における申請書作成支援（書かない窓口）など、市民の利便性の向上を図ります。
- マイナンバーカードの普及と証明書（住民票・戸籍謄本等）のコンビニ交付利用率の向上に取り組みます。
- 松阪市公共施設等総合管理計画に基づいた市民ニーズにあった施設等の整備を進めます。
- 市民に役立つICTなどの導入を進め、利便性の向上を図ります。
- 職員提案制度を刷新し、全職員の創造力を生かして社会情勢に対応した取組を推進します。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
マイナンバーカード交付率	20.8%	35.8%	50.0%
電子申請できる手続きの種類	9種類	10種類	20種類
職員提案制度により部局の検討に至った提案（累計）	—	10提案	20提案

【 実施事業 】

【戸籍住民課】

個人番号カード交付事業
『事業内容』
マイナンバーカードの普及促進、交付申請等の事務を行う。

活動指標	マイナンバーカードの申請率				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	23.0%	54.0%	64.0%	74.0%	
実績値	45.4%				

【戸籍住民課】

戸籍住民基本台帳一般経費
『事業内容』
戸籍法及び住民基本台帳法等に基づき戸籍届、住民異動届、印鑑の登録又は廃止に係る申請の処理並びに証明書の発行、交付等を行う。

活動指標	手続きに要する所要時間の削減(R元年度比)				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	
実績値	20.6%				

施策7-② 確かな行政サービスの提供

チャレンジ！10年後のめざす姿

効率的で効果的な行政運営

市政の方向性を明確にもち、PDCAサイクルによる事業の「選択と集中」により、効率的で効果的な行政運営を進めます。

主な取組

- 総合計画について施策の評価を行うことにより進捗管理し、効率的で効果的な市政運営を行います。
- 職員のやる気を高めるための人事制度や職員研修の充実に取り組みます。
- 情報の重要性に鑑み、システムやネットワークなどの機能を維持し、強化します。
- 公平性、公正性、競争性、透明性のある入札及び契約に取り組みます。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
仕事に創意工夫を凝らし、業務の改善や新しい仕事の進め方に積極的に取り組んでいる職員の割合	61.5%	60.8%	60%以上
庁内ネットワーク及びシステムの稼働停止率	0.01%	0.01%	0.1%以下

【 実施事業 】

【経営企画課】

総合計画策定事業	活動指標	各施策の平均達成度			
		年度	R2	R3	R4
«事業内容»	目標値	25%	50%	62.5%	75%
総合計画の進捗管理を行うため、施策評価を行う。また、施策評価システムの更なる向上を図るため、調査研究を行う。	実績値	31.6%			

【職員課】

職員研修事業	活動指標	職員アンケート調査による研修の理解度			
		年度	R2	R3	R4
«事業内容»	目標値	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%
研修計画に基づく職員研修の実施（①集合研修②派遣研修③自己啓発）	実績値	90.6%			

【情報企画課】

DX推進事業	活動指標	行政手続のオンライン申請化数			
		年度	R2	R3	R4
«事業内容»	目標値	—	—	27申請	50申請
デジタルトランスフォーメーションの考え方により、ICTの活用、AI・RPA等のデジタル技術の導入、データの活用及びBPR（業務改革）等により、市民の利便性の向上や行政事務の効率性の向上の推進を目指す。	実績値	—			



DX推進事業
デジタルトランスフォーメーションの考え方により、ICTの活用、AI・RPA等のデジタル技術の導入、データの活用及びBPR（業務改革）等により、市民の利便性の向上や行政事務の効率性の向上の推進を目指す。

施策7-③ 公民連携の推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

民間活力導入による市と市民・事業所の協働があたりまえのまち

民間のノウハウを導入することで、市民ニーズに効率的かつ効果的に対応できる行政サービスについては、費用対効果を検討しながら積極的に取り組みます。

主な取組

- 民間活力導入を効果的に進めるためサウンディング型市場調査を行います。
- 行政課題を明確にしたうえで、民間からアイデアを提案してもらう制度を構築します。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
指定管理者公募時などにおけるサウンディング型市場調査の実施数（累計）	—	4件	10件
共創デスクによる公民連携の取組数（累計）	—	13件	8件

【実施事業】

※「7-3 公民連携の推進」では、主な公民連携事業を掲載しています。

【主な公民連携事業】

担当課	事業名	公民連携の内容
地域安全対策課	交通安全啓発事業 ※重複掲載。事業内容は66ページ参照。	民間企業と連携してチラシの配布等を行い、交通安全啓発活動を行う。
健康づくり課	健康診査事業 ※重複掲載。事業内容は29ページ参照。	民間企業と連携して、がん検診の啓発等を行う。
こども未来課	私立保育園施設整備等補助金 ※重複掲載。事業内容は23ページ参照。	民間活力により、幸・花岡地区に所在する公立保育園4園(第二・花岡・若草・駅部田)の再編統廃合を行うため、令和3年度に法人公募、令和4年度に新私立園園舎等建設補助を行い、令和5年4月に新私立保育園1園開園し、令和6年度末に公立保育園2園を閉園する。
学校教育課	学校水泳民間プール施設活用事業 ※重複掲載。事業内容は27ページ参照。	松阪市立小学校プールのあり方に関する答申書に基づき、民間プール施設へ水泳指導補助等業務を委託する。

【主な指定管理者制度による施設管理事業（R4年度）】

担当課	事業名	公民連携の内容
地域づくり連携課	市民活動センター管理運営事業	松阪市市民活動センターについて、指定管理者制度により、施設の管理運営を委託する。

健康づくり課	健診センター管理運営事業	健診センターについて、指定管理者制度により、施設の管理運営を委託する。
	三雲保健福祉センター管理運営事業	松阪市ハートフルみくも保健福祉センターについて、指定管理者制度により、施設の管理運営を委託する。
高齢者支援課	飯南ふれあいセンター管理事業	松阪市飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンターについて、指定管理者制度により、施設の管理運営を委託する。
	飯南高齢者生活福祉センター管理事業	松阪市飯南高齢者生活福祉施設センターについて、指定管理者制度により、施設の管理運営を委託する。
	飯高高齢者生活福祉センター管理事業	松阪市飯高高齢者生活福祉施設センターについて、指定管理者制度により、施設の管理運営を委託する。
商工政策課	中心市街地活性化複合施設管理運営事業	カリヨンプラザ、カリヨンパーキングについて、指定管理者制度により、施設の管理運営を委託する。
観光交流課	香肌峡健康の森運動公園施設管理事業	松阪市香肌峡健康の森運動公園について、指定管理者制度により、施設の管理運営を委託する。
	豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業	旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅、豪商のまち松阪観光交流センターの4施設について、指定管理者制度により、一体的な管理運営を行う。
	リバーサイド茶倉施設管理事業	松阪市リバーサイド茶倉について、指定管理者制度により、施設の管理運営を委託する。
農水振興課	ベルファーム施設管理事業	松阪市農業公園ベルファームについて、指定管理者制度により、施設の管理運営を委託する。
林業振興課	森林公園管理運営事業	松阪市森林公園について、指定管理者制度により、施設の管理運営を委託する。
生涯学習課	図書館管理運営事業 ※重複掲載。事業内容は58ページ参照。	松阪図書館、嬉野図書館施設について、指定管理者制度により施設の管理運営を委託する。
スポーツ課	体育施設管理運営事業	松阪市嬉野グラウンド、松阪市嬉野体育センターについて、指定管理者制度により、管理運営を委託する。
	スポーツ文化センター管理運営事業	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター、松阪市ハートフルみくもテニスコート、松阪市ハートフルみくもパターゴルフ場、松阪市ハートフルみくも多目的広場について、指定管理者制度により、管理運営を委託する。

※令和4年度は、32施設において指定管理者制度を導入し、22の民間事業者等が公の施設の管理運営を行う予定です。

施策7-④ 市民との情報共有

チャレンジ！10年後のめざす姿

市民みんなが市政に関心をもち参画するまち

積極的な市政情報の発信や公開、市民との情報共有により、市民が市政に関心をもち市政への参加や参画、協働ができるまちづくりをめざします。

主な取組

- 自治体総合アプリ（松阪ナビ）やSNSを活用し、迅速な情報発信と双方向性を生かした広報を展開します。
- 誰もが見つけやすくわかりやすいホームページを構築し、広報紙の発行や行政情報番組など様々なツールを組み合わせ、より多くの市政情報を積極的に提供します。
- 市民ニーズを反映した出前講座となるよう機能を強化します。
- 審議会等の会議及びその議事録について原則公開のもと積極的に公開・公表を推進します。
- 個人情報を適切に管理し、個人の権利利益に配慮したうえで行政情報の公開・提供についての施策を積極的に推進します。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
情報公開・情報提供に対する市民満足度	2.96／5	—	3.10／5
市ホームページにおける月平均閲覧数	181,892件	312,413件	200,000件
総合アプリ（松阪ナビ）のダウンロード件数	1,496DL	11,688DL	8,000DL
審議会などの会議公開率（公開及び一部公開／全体）	90.0%	91.8%	92.0%
SNS（インスタグラム、ツイッター等）の総フォロワー数	5,380件	8,306件	10,000件

【 実施事業 】

【広報広聴課】

広報松阪発行事業

«事業内容»

広報まつさかを毎月1回発行。住民自治協議会を通じて配布し、市政等の情報を提供する。
○発行部数…65,000部／月・全ページカラー

活動指標	広報発行ページ数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	32ページ/月	32ページ/月	32ページ/月	32ページ/月	32ページ/月
実績値	33.3ページ/月				

施策7-⑤ 健全な財政運営

チャレンジ！10年後のめざす姿

健全で柔軟に対応する財政運営

安定的な歳入の確保に努め、限りある経営資源を適正配分し、効果的に健全な財政運営をめざします。

主な取組

- 口座振替の推奨や広報・啓発活動などにより、納期内納付の向上を図ります。
- 納税者の納付機会を拡大し、納付しやすい環境づくりに努めます。
- 滞納処分などを引き続き強化し、市税及び税外債権の収入増加に取り組むとともに、ふるさと応援寄附金や収益事業である競輪事業などにより自主財源を確保します。
- 公共施設マネジメントシステムの導入と関係課との連携により実現可能な個別施設計画を策定します。
- 利便性を高め、稼働率を上げるため、公共施設予約管理システムを導入します。
- 将来負担を見据えた計画的な起債発行に努め、財源として有効な活用を図ります。
- PDCAサイクルを取り入れた施策評価システムと連携し、各事務事業を検証して、予算編成に取り組みます。

数値目標	現状 (R1年度)	実績 (R2年度)	目標 (R5年度)
市税の現年課税分の収納率	98.53%	98.53%	98.90%
公共施設トータルコスト削減目標に対しての達成率	—	—	10%
市債残高（一般会計）※臨時財政対策債を除く	281億円	224億円	281億円以下

【実施事業】

【債権回収対策課】

債権回収対策事業

«事業内容»

市の未収債権の回収強化と適正管理を行う。

活動指標	Ⓐ移管債権の徴収強化(徴収率) Ⓑ職員向け研修、法的支援・相談に関する債権所管課の満足度				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	Ⓐ30% Ⓑ80%	Ⓐ30% Ⓑ80%	Ⓐ30% Ⓑ80%	Ⓐ30% Ⓑ85%	
実績値	Ⓐ33.7% Ⓑ86.7%				

【収納課】

市税徴収事業

«事業内容»

収納業務全般に係る事業。

口座振替推奨等により納期内納付を呼び掛け収入未済額の縮減に努め、また、課税部署等との協力体制強化のもと市税の税収を確保する。

活動指標	市税の現年課税分の収納率				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値	98.60%	98.60%	98.70%	98.90%	
実績値	98.53%				

松阪市総合計画
～明るいわ！楽しいわ！松阪やわ！～
松阪市実施計画
(令和3年度)
発行日／令和4年2月
発行／松阪市